

結婚させてちょうだい！

作・加賀屋
淳

【ところ】

とある地方都市の駅前にある築十年といった風の古いビルの二階にある出来て20年の結婚相談所「マリヤージュエージェンシー」

【登場人物】

中田裕子(タナカ・ユウコ)・・・相談所の事務員面接に来た就職氷河期娘。どちらかと言えば内向的。

呉竹幸子(クレタケ・ユキコ)・・・相談所の仲介を受けた女性。しかし、相手が結婚詐欺だったことが発覚したため怒り心頭で怒鳴りこんできた。超武闘派。

鯛島剛力(タイジマ・ゴウリキ)・・・相談所長に5万円を貸したが返してもらえていない町金・黒寅興業の下っ端。虚弱体質のくせにイキがるバカ。

美野丸地華姫(ミノマルジ・ハナキ)・・・相談所長の自称・愛人。愛人臭が全くしない女。とにかく尽くす派。

牧村よう子(マキムラ・ヨウコ)・・・相談所長の元妻。訳ありで復縁の相談にやってくる。

釜石利亜須(カマイシ・リアス)・・・公共放送局テレビの新米ディレクター。小物。

◎

田中結太郎(タナカ・ユウタロウ)・・・結婚相談所長。

【時】すべて現代

1. 事の直前！
2. 田中じゃないです、中田です！！
3. 武闘へのお誘い
4. いま、そこら辺にある危機
5. あんたなんかにわかってたまるか！
6. 古いながらも楽しいわが家

明かりがつくと四人の女性、二人の男性がいる。そのうち女(中田裕子)と男(釜石利亜須)が猿ぐつわに後ろ手に縛られ、そして体は椅子にくくりつけられている。ほかの男女四人は、いすに座っていたり、立っていたりと、各々がばらばらで舞台に存在している。ただ、全員一様に微妙な表情を浮かべている。困惑しているような、怒っているような。

その中でも一人の女は仕事の資料を筒状に丸め強く握りしめてている。どこからどう見てもこらえきれない怒りが爆発しそうなのがわかる。

呉竹

(怒りに震えながら)：ウウウ：(荒い鼻息)：クウウウツ：

呉竹の怒りが爆発。はす向かいに座っている男・鯛島に駆け寄り、

呉竹 なに？ ハナマルキ。

美野丸地 わたくし、「みのまるじ・はなき」と申しますの。いい加減覚えてくださらないこと？

呉竹 わざとよ、わざと！ で、なに？

美野丸地 この現状を考えたら、彼が帰ってくるのが私どもにとつて本当にいいことなのかなんて思ひまして…。

鯛島 当たり前だろ！ あいつが借りた金、いや、あいつに貸した金返してもらわねーと、あんたに金返すことできねーんだぞ。

呉竹 あたしを詐欺に遭わせた責任もきつちりとつてもらうわ。(牧村に) あんたもなんか言つたらどう？

牧村 うん…。なんだろ、帰つてこなくていいかもしれないって思えてきた。

呉竹・鯛島 はあ!?

呉竹 帰つてこなきや、もらうものもらえないでしょ？

牧村 いいえ。彼からは慰謝料もたっぷりもらったし、生活費もいまだにもらつてるわ。私はいらないって言つてるのに。

美野丸地 じゃあなんでここにいらしたの？

鯛島 (真顔で深刻に) そうか…わかった…。

呉竹 なにがわかったの？

鯛島 急に抱いてほしくなった？

美野丸地のスリッパを奪って鯛島を殴る呉竹。

牧村 それもある。何か無性に。

身もだえする鯛島。恥かしさに顔を手で覆う美野丸地。

呉竹 エロかーいっ!?

牧村 冗談よ、…半分。

一層身悶える鯛島。

ト、牧村がバッグから大きい封筒を取り出す。

牧村 これ。

牧村から封筒を受け取る呉竹。封筒から中の書類を取り出し、書類の内容を見る。鯛島と美野丸地も覗きこむ。

美野丸地 土地と建物の権利証？ どういうこと？

牧村 実は…、

聴き入る一同。ストップモーション。

釜石と一緒に縛られている裕子だが明かりが暗くなった瞬間、さるぐつわと自分たちを縛っていたロープなどをいとも簡単にほどいてしまう。そして観客に語りかけ始める。同じ立場であるにもかかわらず依然として拘束が解かれないことに納得いかないリアクションをし、さるぐつわのままにか抵抗の抗議を叫んでいる釜石。

裕子

というわけでもないシーンからスタートした「結婚させてちょうだい！」。また、登場人物の紹介らしきものもないままでも不安になられているお客様のご様子は、こちらからもはっきりと見えました。どうぞご心配

2. 【田中じゃないです、中田です!!】

暗い中。

電話のコール。

“プルプルプルプル…ガチャ”

裕子の声 …あ、あ、あの…

電話自動応答の音声 『これより電話を転送します』…プルプル…プルプル…プル

プル…ガチャ、

田中の声 はいー、マリヤージュエージェンシーですうー。

裕子の声 タウン情報のスタッフ募集のページを見て…

田中の声 ああ！ アルバイト希望の人？

裕子の声 はい…。

電話のやり取りの声をバックに、舞台に明かりがぼんやり入ると、そこは結婚相談所の事務所。

舞台中央に落ち着いた雰囲気的女性(牧村)が立っていて、ゆっく

りと室内を見回している。そのたたずまいはどこことなく寂しげ。テレビのリモコンを取りテレビを点ける仕事。

一区切りついたような表情で、リモコンを持ったまま下手へハケる。

上手花道に荷物を抱えた裕子が浮かび上がる。その様子は神待ちの家出少女のよう。

舞台端を通過し下手花道へ。この一連の裕子の動きは、先ほどの牧村の動きとリンクしている。

田中の声　OK。いいよ。明日…いや、今日から来ていいから。場所は募集へー

ジについてたでしょ。そこ。あと…、

裕子の声　あ、あの…、

田中の声　今日ダメ？　ダメだったら明日でも明後日でもいいんだけど、できれば

早い方がいいなあ。いつがいい？

裕子の声　じゃあ…明日、っていうか、私の名前とか、素性とか聞かなくていいんですか…

田中の声　じゃあ、名前は？

下手の玄関と思しきあたりに立つ裕子。

裕子の声 ナカダ：ユウコ：です。

田中の声 タナカユウコ？ あのタナカユウコ!?

裕子の声 いいえ、ナカダ、です。

田中の声 ああ、そうか。ところでうちの親戚か何か？

裕子の声 …全然聞いてない…。あの、タナカです。

田中の声 ああー、ごめんごめん。じゃあね、来たら事務所の入り口の郵便受け覗いてみて。事務所のカギが入ってるから。それ使って勝手に入っているから。

裕子の声 え？ どなたかいらつしやらないんですか？

田中の声 ああ、僕一人でやってる会社だから。

裕子の声 一人…。

田中の声 必ず戻る帰るからそれまで自由にして。お客さん来たら、なんか適当に言い訳してごまかしといて、ね？ じゃあ、明日の朝9時出社ということ。よろしく、田中さん。

裕子の声 田中じゃなくってナカダ…

ガチャツ！

裕子の声　　うっそー…。だいたい、「9時出社」ってなによ…。

明かりがすっかり入ると、そこはちよつと昭和を感じる古い内装の事務所。テーブルが2つ。

テーブルの上の電話が鳴っている。

さらにテレビの音声が流れている。

鳴っている電話を気にしつつも、室内を見回す。

改めて部屋の中の様子。

事務所の入り口は下手。背後は壁。趣味人らしく、壁の棚にはフュギアやら本などが飾られている。

上手奥を空きスペース。このスペースで後々、事務所のサイドビジネスが始まる。

上手を通って壁の裏側に通じる。そこは資料庫兼倉庫。でも特にセットや物を置いたりはしない。あくまでも“そういう体裁”。客席側に窓があるという体裁。来客やら異変などといった屋外

の情報
は客席側から得られる。
電話の呼び鈴が止まる。

裕子
(安堵のため息)…。

壁には『秘密厳守』『会員様の幸福が第一』『縁は異なるもの味なもの』といった胡散臭い張り紙。その隣に男の肖像写真。
裕子、写真を見つめ、

裕子
『相談所長・田中結太郎』…この人か…なんか、うさん臭そ…。

大きくため息をつきとりあえず椅子に座る裕子。

裕子
カギは締めてもテレビは点けっぱなしか…。

ほとんど動かない裕子。テレビの音声だけが流れている。

番組MCの声

きょうはリポーターのマユコちゃんが成田空港に行ってるって
んですけどね、何しに行ってるんだらうね。呼んでみましょうね。
マユコーツ!!

リポーターの声

はい、マユコです。私は今、成田空港にきています。ゴール
デンウイークから一か月以上過ぎたこの時期にお休みを取って海
外旅行に行こう、という方が増えてきているっていうんです。みど
さん、知ってましたあ？

番組MCの声

いやー、知らなかったねー。でもなんでこの時期なの？

リポーターの声

はい、では早速空港にきている人にインタビューしてみましょ
うねー。

番組MCの声

ちよつとお！なんでこの時期なのおー!!

リポーターの声

すみません、お話うかがっていいですか？

番組MCの声

しらつと無視かよ!?

リポーターの声

お仕事ですか？

空港の客の声

いえ、ニューヨークへ遊びに行つてきます。

リポーターの声

へえー、アメリカですか！ところでなんでこの時期に海外旅行
に出かけられ…、

田中の声 (割って入って) ユーコさん!! タナカユーコさん!! 見てるー?
リポーターの声 あ! ごめんなさい! いま生中継なんで…
田中の声 マリヤージュエージェンシーのタナカユーコさん!
リポーターの声 ちよつと!! 誰か助けてーつつつ!! みどきさんつつつ!!
番組MCの声 あー、現場で処理しちゃってねー。よろしくー!

ト、いろいろと揉みあっている音声。
テレビに目が行く。

「ん!?!」

裕子 (テレビを見て) ん? 誰だっけ?

ふと壁にかかっていた所長の写真に目が行き、立って写真に近づく。テレビと写真交互に見比べながら、

裕子 ハッ!!! (写真を壁から外して) この人だ!?

写真を抱えたままテレビに駆け寄り凝視。

田中の声

ちよつくら野暮用で高飛びしてくるからよろしくねー。初日からごめんね！ おみやげ買って帰るから！ でも、いつになるかわかんないけどね、ハハハ！

裕子

え？ え？ え？

田中の声

よろしく、タナカちゃん！

裕子

ナカダだってば…。

青くなる裕子。

裕子

…マジっすか…。帰ろ！

サツと帰ろうとするが、テレビがついていることに気づき、戻る。テレビを消そうリモコンを探そうとするが見つからない。ト、そこに呼び鈴が鳴る。びくっとする裕子。さらにドアを叩く音。そして大声。

来客の女（呉竹）の声

来てやったぞ！ とつと開ける、バカヤロー!! 人のこと呼んどいて開けねえってのか！ 開けねーと、ドアブチ破んぞ、ワラア！

激しくあせる裕子。テレビの本体スイッチを消そうとするがこれもまた見つからない。ついに電源コードをたどってコンセントから抜こうとするが抜けない。

呉竹の声　よくも、善良な弱者をだましがったな！

裕子　全然弱者じゃないじゃんよおー！

最終手段としてコードをぶった切ろうと考えるが、切るものが見つからない。ついにはコードを噛み千切ろうとする裕子。

呉竹の声　こつちが女だからつてなめてんじゃねーぞ、ワラア！

裕子　もはや女じゃないじゃん!!

呉竹の声　いいか、ドア、ブチ破んぞー、タナカア!!

裕子 えっ!? なんでわたしが襲撃されなきゃいけないのよ!? っていうか、わた

しナカダなんですけどお!

呉竹の声 五つ数えたらブチ破るからねー。いくよー! ハイ、イーチ、ニーイ、

ダリヤーッツツ!!

激しいドアの破壊音。

裕子 うそつきいいいい!! 五つって言ったじゃないのよー!

ト、逃げようとするが、テレビの電源コードが足に絡まって動けない。

裕子 はううううううう…、

もがいているところに下手から呉竹が登場。

なぜか持っているリモコンでテレビを消す呉竹。

裕子、万事休す。

呉竹、室内を見回しながら、

呉竹 (怒鳴り散らす) タナカア!!

裕子 (蚊の鳴くような声で) ナカダです…

呉竹 いるのは分かっているのよ! タナカア!

裕子 ご、ごめんなさい…でもあたしナカダなんです。

呉竹、裕子に一瞥をくべて、

呉竹 あんた誰!?

裕子 (まだ蚊の鳴くような声) ナカダユウコです…。

呉竹 タナカの親戚!?

裕子 ナ・カ・ダ、ナカダユウコ。

呉竹 あいつどこ?

裕子 さあ…。

呉竹 隠し立てするとならないわよ!

裕子 (半泣き) 本当にわかりませんっ!!!

呉竹、机の横にある段ボール箱を漁る。

裕子
段ボールの中には隠れてないと思います！

呉竹、中にたくさん入っているファイルの中から一冊を取り出し表紙を見る。

呉竹
「男性会員ファイルNo.1」？（めくって目を輝かせながら）いやいや、こんな場合じゃないわ！

ばたばたと部屋を一巡するが、なにも見つからない。
呉竹、大きくため息。

呉竹
逃げやがったあ…

裕子
なんか、高飛びしちゃったみたいです…。

呉竹
高飛びい!? あんのやるー、人を電話で呼びだしといて、高飛びだあ!?

裕子
……。

裕子 あんたが逃がしたの!?

裕子 ち、違いますっ! (テレビを指差し) 「みどたかしのモーニングクックドゥー

ドウルドゥー」で高飛びする瞬間が映ってて…、

荒々しく裕子からリモコンを奪ってテレビをつける呉竹。

テレビでは占いコーナーをやっている。

女性アナウンサーの声 今日最悪な運勢なのは!?! ごめんなさい! 名前が“ユキ

コ”さんの方。大きな獲物を逃してしまいう予感。人生最大の悔しさで周りの人に手当たり次第危害を加えたくなくなります。でもグツとこらえて! - 27 -

「待てば海路の日和」ですよ。いいこときつとあります。ラッキースペース

は“空き部屋”です! 名前占いでしたっ! Have a nice day!

番組MCの声 (爆笑) いやあ、ユキコさんしょうがねーな! 朝からこれじゃ

あ、たまつたもんじゃないねー、ハハハ!

呉竹 うっさいわ、みどたかし! ドロップキック食らわしたるか!!

リモコンでテレビを消す呉竹。

裕子　もしかして、お名前…

呉竹　ユキコよ！　ユキコ！　クレタケユキコ！

裕子　ああ！　…最悪の一日の…。

ギロリと裕子をにらむ呉竹。

再び電話が鳴る。

間髪いれず呉竹が電話に出る。

呉竹

あん？　…いねーよ！…しらねーよボケ！…5万円貸した？　金
の話なんて知ったこっちゃねーよ！こっちだつて被害者なんだよ…あ
ん？…隠してなんかいねーよ！…何だとお!?　このヤロー…おめえ何モ
ンだよ！　黒寅興業!?!…

やつとのことで絡んだコードをほどいた裕子、ヤバそうな気配
を感じて急ぎ呉竹から受話器を奪って、

裕子

はい、お電話変わりました。あ、金融会社の黒寅工業様?…あ、私よくわ

かんなくて…所長さん今留守みたいなんです。…どこ行っちゃったかわからなくって…本当です。…え？いらっしやるんですか？いや、いまいらっしやって誰も対応できませんし…。「みどたかしのモーニングクックドゥードゥルドゥー」で高跳びするところ見た？だから、私も困ってるんです…え？うちの若い者が？…ああ、そちらの若い者が…あ、お若い方が……え？“タジマヨウコ”さんがいらっしやる？…じゃなくって…タイジマさん？…タイジマさんと剛力彩芽という、いっぺんキレたら何をしでかすかわからない無法者な方が御来社されると？…いや、それはちよつと…、

裕子から受話器を奪って、

呉竹
上等じゃねーか、来るなら来いよ！ポッコボコにしてやるからな！ 吠え面
かくなよ！

受話器をガチャリと置く呉竹。

裕子
(恐ろしさの余りベそをかき)何やってるんですかあ!? 怖い人になんで啖呵切

つちやうんですか!?! 大体あなた何者なんですかあ…。あたし恐い人苦手なんです…。あなたも恐い人だし、これから来る人も恐そうだし…。しかも剛力彩芽がブチ切れに来るとかわけかわかんないし…。あたしもう帰りますう…。

ト、荷物を持って、帰ろうと出入り口に向かう裕子。

呉竹

逃げようだったってムダよ。ああいうヤカラは、相手のアジトを充分に取り囲んでからこういう電話するの。こっから一歩でも出たらカラシニコフで一撃よ。

裕子

おとうさーん！ たすけてええええー！ みんなが私を殺しにくるよー

：

呉竹

(意に介さず)しっかし、あいつもテレビで顔さらして逃げるなんて、大胆極まらないわ。マスコミにも追われてたとはね…。

裕子

たまたまだと思いますけどー！ なんで「みどかしのモーニングクックドワードウルドゥー」の中継に映り込んだりするのよお…おかげで恐い人が襲撃してくるじゃないのよー…うえーん…

呉竹

(裕子の荷物を見て) あんた、家出少女？

裕子
(首を振る)

呉竹
神待ち？

裕子
(さらに激しく首を振る)

呉竹
(裕子の抱えていた田中の写真の額を指差し) やられちゃった？

裕子
(あわてて写真を手放して、) 違いますっ！ そんなんじやありません！ こ

この面接に來ただけです。

呉竹
あんたも逃げられたのか。(リモコンを渡して) はい、これ。

裕子
あ、どうも…。(リモコンを見て) どうしてこれ？

呉竹
入口の靴棚の上にあったわ。

裕子
相当急いでたんでしょわか？

呉竹
いや、なにか裏がありそうよ。

裕子、恐る恐る、

裕子
あのお…呉…竹…さんは…

呉竹
(間髪いれず) なに？

裕子
呉竹さんはどうしてここに？

呉竹 呼ばれたのよ、(写真を取って) こいつに。

裕子 はあ。

呉竹 ……(言いにくそうに) 結婚相手紹介してもらったのよ、ここから。お互いの条件もぴったりで、マッチング95%、スポーツ万能のバリバリ体育会系男子よ。

裕子 ……はあ。

呉竹 で、そいつと初デートしたわよ、すき家で。

裕子 え!? あの、牛井のすき家?

呉竹 それ以外にどんなすき家があるってのよ!!

裕子 ごめんなさいっ!

呉竹 ところが相手の男、並盛頼みやがった。「おやあ? こいつおかしいぞお…」。

直感的に“アヤシイ”って思った。

裕子 (まったく理解できないまま) はあ…。

呉竹 そして、ヤツの体臭で疑惑は確信に変わった!

裕子 どんな?

呉竹 肉喰らい、体育会系男子特有の、あの、血の香りがヤツの体臭から微塵も感じないのよ! あろうことか、ほのかなベビーパウダーの匂いを漂わせてい

やがった！ あたしの大つきらいなね！！

裕子…。

呉竹

すぐに裏から手をまわして調べたわ。…ビンゴよ。ヤツ、北関東から東北にかけて地味くに、結婚詐欺行脚してる男だった。で、二度目のデートを装ってラブホテルに誘ったわ…。そして…、

裕子

(ゴクッ…)

呉竹

部屋に入って…、

裕子

(ゴクッ…)

呉竹

いきなりバスルームに誘って、あたしは…、

裕子

(ゴクッ…)

呉竹

水張ったバスタブにい…。

裕子

(ゴクッ…)

呉竹

ヤツの頭を…何度もお、何度もお、何度もお、何度もお、押しつけて白状させてやったわ。

話をきいているだけで溺れそうになっている裕子、
ガタガタ震えて、ドン引きしている。

裕子 ……その“ヤツは”…、

呉竹 病院送りよ。

裕子 ひーっ！ 病院送りの前に警察送りですよ、普通っ！！

呉竹 あの世送りじゃなかったただけでしたわ。

裕子 順序めちゃくちゃ！

（田中の写真額を取り上げて）そして次は、ろくすっぽ身上調査もしないで、あたしに結婚詐欺師を紹介したこの男に責任とってもらおうわ。

裕子 どうするんですか？

呉竹 そうねえ…今度はあの世送りにしてやろうかしら。…あんたもあいつにだまされたんですよ。

裕子 いや…私は、まだ被害はないし…。

呉竹 ここまでどうやってきたの？

裕子 電車とバスです。

呉竹 履歴書とか持ってきた？

裕子 あ、はい…（カバンから履歴書を取り出し呉竹に渡し、）これ。
呉竹 電車賃とバス代、そして履歴書用紙を買ったお金はかかっているわけでしょ。

その分だけでも元取らなきゃ。…（履歴書を見て）あんた、こんな田舎から
出てきたの？ あいつ、こんな純粹そうな生娘をだましやがって！ （裕子
の顔を見て）…生娘？

裕子 ……
呉竹 ……生娘？

裕子 ……はい…。

呉竹 よし決まった！ あんたの仇も一緒にとつたげる。そして、あの段ボール
の中の男を二人で山分けよ！あんたもこれで生娘卒業たわ。

裕子 私はいいです！

呉竹 フッフッフッフ…。あたしはここでヤツを待ち伏せするわ。

裕子 え!?

呉竹 ここに住み込みであいつの帰りを待ってやる。

裕子 なんか、昔のフォークソングの歌詞みたいになってますけど。

呉竹 そうときまれば、この部屋を物色よ。さ、あんたも一緒に来な！

裕子
えつ、えつ、えつ、ちよつちよつ……、

ト、呉竹に強引に引つ張られて上手奥へと行く裕子。

舞台の明かりが少し暗くなると、客席後方から男の声が聞こえる。声の主は客席下手寄りの通路を舞台に向かってとぼとぼと歩いてくる。金髪にスカジャンにいい加減なＴシャツにいい加減なジーンズという、いかにも使えそうにないチンピラ風体の若い男。

男(鯛島)
オエーッ……オエーッ……あー……気持ち悪いなあ……あー……具合悪……。

ポケットから胃腸内服液を出して飲み干す鯛島。

鯛島
ハードボイルドな男の世界に入ったはずなのによお、なんで毎日毎日借金の取り立てに行かなきゃならないんだよお……。もう限界だよお……。トホホホホホ……。逃げよつかな。トンヅラこいてどつか遠おとおおいとこで偽名使ってひっそりと暮らそうか……。いやいや、相手が悪い。黒寅から逃げ切れるわ

きやないって。ああ、踏み外した人生受け入れるしかねーか。えつとお…駅前
のレンガのビルのお…、あ、ここだ。この二階の“マリヤージュエー
エンシー”の“田中結太郎”か。今日こそいてくれよお。金返してもら
うまでは帰れないんだからさあ…。練習するか…。

「オラオラオラー！ タナカア！ 黒寅興業の鯛島だぞコラあ！ 今日こそ借
りた金…いや、貸した金、耳揃えてきつちり返してもらうからな！…あん！
なんだとお、待ってくださいだあ…：どんだけ待ったと思つてんだよ。貸した
五万に利子がついて三十万。そのくれば返せんだろうがあ、オラオラア！！」
…でも田中つてどんなヤツなんだろう…。ヤバイほど強いヤツだったりし
て…。玄関入った瞬間ボコられたりして…。いやいやいや、いいことを想
像しよう。イメトレ、イメトレ。…ドアを激しくたたき、怒鳴りちらす、ド
アを開けさせる、玄関に入る、田中がいる、事情を説明する、理解してもら
う、金を返してもらおう、事務所に帰る、社長の機嫌が直る、丸く収まる。…
うん、よし。行くぞ…。

ト、舞台へ上がり下手の花道から袖へ入っていく。しかしすぐ
に戻ってくる。

おいおいおいおい、なんで玄関のドアめちやくちやぶつ壊れてんだよお……。いきなりイメトレの想定外じゃないかよお。なんでドアがないのよお、ドアがないと物語が進まないじゃなーいつ！なんか嫌な予感がするなあ……。

ト、再び花道奥の袖へ入っていく鯛島。

下手袖から鯛島の声が聞こえる。

鯛島の声

えーっと……ドアがここにあるとして……ドアを激しくたたいたとして……怒鳴りちらし……いや、今日はいいや。(改まって)すみませーん……すみませーん……どなたかいらっしゃいませんか……

しーん……。

鯛島の声

入りませーす。

部屋に入ってくる鯛島。

周りを見回す。

誰もいない。

ホッとする鯛島。

人がいないことを見計らって、

鯛島

オラオラオラー！ タケウチイ！ 俺あな、黒寅興業の鯛島剛力たいじまごうりきつてもんだぞ
コラあ！ 今日こそ借りた金…いや、貸した金、耳揃えてきっちり返してもら
うからな！

ト、上手から呉竹と裕子が駆け込んできて、

呉竹

あん!? お前かあ、黒寅興業のタイジマだか剛力彩芽つてのはっ!! ちようど
ムシヤクシヤして力が有り余つてたところだ。顔貸せっ!!

鯛島

え? え? え? え? え?

呉竹に強引に引つ張られ上手奥の部屋に連れていかれる鯛島。
奥からは激しくボコる音と鯛島の悲痛な叫びがむなしく響いて

いる。

事務室に取り残されている裕子。半泣きになって、

裕子

もう、いいかげん帰りたいよおおおおお…。

暗転

明るくなると、再び事務所。

しかし、先ほどと同じく雑然とした感じではあるが、明らかになにか別の力が侵食してきているのがわかる。誰かの趣味の色にカスタマイズされている。

正面を向く位置の椅子に座って机に向かっている裕子。何か書き物をしている。

上手を向くように下手位置の椅子もあるが、そこには今は誰も座っていないが、誰かが使っていることは机上に上がっている文具などから窺い知ることができる。

上手側からは、何か道場のような声と音が聞こえている。気合を入れてるのは呉竹の声。鯛島のよわつちい甲高い声も聞こえる。

ト、そこへ電話の呼び鈴。

裕子

(受話器を取って)はい、マリヤージュエージェンシーです。…はい?…ああ、

KG Bですか？（面倒くさそうに）ええ、こちらの番号で大丈夫です。…はい、初心者キャンプをご希望ですか。ですと、入会金3万円をご持参いただければすぐにご入会できます。月会費は1万円です。…はい？ あ、本当は結婚相談所です。…うちのフロアの一室にKG Bが間借りしているんです。あ、じゃあ、間もなくいらっしやるんですね。はい、伝えておきます。お名前伺っていいですか？ …え？ “みもまむめ”？…ミ・ノ・マ・ル・メ？…ミノマルメカラチさん？わかりました。お待ちしています。では…。

受話器を置く。

裕子

なんで、私がKG Bの受付してなきゃなんないのよ、ったく…。ここは結婚相談所だつっうの！

上手から鯛島が入ってくる。服装はさっきとは打って変わって怪しげな色のレオタードにバンダナ巻にレッグウオーマー姿。例えて言うならば一昔前のドリフのコントで志村けんが演じていたエアロビインストラクターのようなそんな衣装。

鯛島は事務所を通過して玄関に向かおうとしている。
そこに裕子が声をかけて、

裕子 鯛島さん。

鯛島 はい？

裕子 初心者キャンプに1名入会希望、「程なく来ます」ですって。名前は…えーつと…なんだっけ？ …ミモマルメさんっていう女性。

鯛島 ミモマルメ？ 外国人？

裕子 さあ。ずいぶん流ちょうだったけど、日本語。

鯛島 どんな字書くんのだ？

裕子 知らない。

ト、出ていこうとする鯛島。

裕子 どこ行くんですか？

鯛島 呉竹さんに言われて、買い出し。

裕子 なに買いに？

鯛島

焼きそばパン。

裕子

使いつ走りの高校生かよ!!

鯛島

しようがないじゃん、そういう力関係なんだもの。

裕子

ここ結婚相談所なんです！ 呉竹さんのKGB……うん、ケンカ道場の事務

所じゃないですか！

鯛島

格闘技エクササイズって言ってよ。でもさ、ぶっちゃけ、相談所は所長が1

ヶ月も行方知れずなんだろ。無収入で従業員養えるわけねーじゃねーか。3

人分の給料でつとり早く捻出するにはこれが一番いいって、呉竹さんが言

ってくれたんだからよ。

裕子

3人って！ 呉竹さんと鯛島さんは勝手に来て住み込んでるだけ

じゃないですか!?

鯛島

オレも呉竹さんもあの所長に有って落とし前つけるまでは帰れねーんだよ。

だいたい、あんただってKGBの会費収入で助かってるんだろ？

裕子

…そうですけど…。

鯛島

強いものには巻かれろってやつだよ。

裕子

長いもの！

鯛島

似たようなもんじゃん。

裕子 私かわりにパン買ってきます。

鯛島 なに？

裕子 息抜きに外の空気吸ってきます。

鯛島 俺だつてこのお使いの時間が唯一呉竹さんから解放される時間なんだから！

裕子 やかましい！出てくるつて言つたら出てくるの！…（手をだし）財布。

鯛島 なんだよ。

裕子 財布。

鯛島 自分の持つて行けよ。

裕子 財布。

鯛島 …。

裕子 サイフサイフサイフサイフサイフ、サイフツ！

鯛島 ああつ！わかつたよ、わかつたよ！ちゃんと返せよ。

鯛島の財布を持って、外出する裕子。清々したような表情。

下手袖から下手花道を抜けて舞台端を通つて、上手花道から上手袖へと足取り軽く抜けていく。

逆に牧村は上手花道から出てきて舞台端を通過し下手花道から

入って下手袖へと向かう。
つまり、裕子と牧村は舞台端ですれ違う形になっている。
鯛島は下手側の椅子に腰かけて机に向かっている。
呼び鈴。

鯛島
どうぞ。

下手から入ってくる牧村。

牧村 あの時、
鯛島 はい？
牧村 KGBの…？
鯛島 はい。そうですけど。
牧村 中田さんは？
鯛島 使えばでパンの買い出し…いや、外出で。
牧村 ああそうですか…。
鯛島 どちら様？ …あ、もしかしてミモママメさん？

牧村 え？

鯛島 KGB入会希望の人じゃないんですか？

牧村 いえ…。あ、また来ます。じゃあ。

ト、出ていく牧村。

鯛島 なんだ、あの女。

先ほど来た道をそのまま戻る牧村。舞台中央あたりで建物を眺めるような様子。

上手花道からいかにもお嬢様っぽいかつこうの女・美野丸地がやってきて、舞台中央ですれ違う。

牧村 あの…。

美野丸地 はい？なにか？

牧村 みの…、

美野丸地 はい？

牧村 あ…、いや、みどたかしのモーニングクックドワードルドゥーに出てません
でした？

美野丸地 いえ。

牧村 あ、失礼しました。人違い…。

美野丸地 はあ…。

牧村、上手花道へ。

一方、美野丸地は下手花道を通って、下手袖へ。

呼び鈴が鳴る。

鯛島 はい。

美野丸地 こんにちは。

鯛島 あ、ども。

美野丸地 こちら、マリヤージュエーゼンシーさん？

鯛島 ああ！ 今、そっちの方の担当、買い物に出かけてるんで。

美野丸地 いえ、そうじゃなくて、マリヤージュエーゼンシーの中にあるKG

Bさんに用があつて。

鯛島 あ、ミモママメさん？ 初心者キャンプ入会希望の？

美野丸地 ミノマルジです。

入会申込書を机上から取ろうと美野丸地から顔をそらしている
状態で、

鯛島 あ、ごめんごめん！ ミノマルジさんね。そこに座っちゃってください。

鯛島の口のきき方にイラッと来たのが露骨に顔に出ている
美野丸地、鯛島の席に座り、鯛島は裕子の席に座る。鯛島
と顔が合った瞬間、美野丸地はお嬢様の表情に戻る。

鯛島 (入会申込書のバインダーを渡して) どこでKGBのことを？

美野丸地 知り合い、というか、仲良くしている人、というか、優しくしてくれて
いる人の紹介で…。

鯛島 (下世話な感じで) おっ！ それは、彼氏か何かかな？

美野丸地 …。

鯛島 …。

美野丸地 …愛、

鯛島 愛？

美野丸地 愛人関係を結んでいる方です。

鯛島 アイジンカンケータツツツ！かーつつつ、たまんねー！ 誰だこのかわいい

ねーちゃんの愛人つてのはー！

ト、一人で悶えまくっている。

そして、美野丸地の持ってきた小さなトランクバッグに気が付き、

鯛島 …そのちっこいバッグ、なに？ 愛人セット？

美野丸地 違います。

鯛島 アクセサリー？ 占い？ アロマ？

美野丸地 はい。

鯛島 だから、なにやってるのかって、訊いてるの。

美野丸地 はい。

鯛島 (声を荒げて) だから何やってるのかって聞いて…、

鯛島の胸倉をつかむ美野丸地。

美野丸地

だから、その全部だつて言ってるじゃない。アクセと、占いと、アロマ、みーんなやってるのよ。普段からチマチマしたことやってつから気分転換に体も動かさなきゃな、つて思ったところに知り合いから、ここ紹介されただけよ。…わかった？

鯛島 …はい。

美野丸地、手を放して、

鯛島

(小さな声でぼやいて) なんでここにこんなやつばかり集まってくるんだよ。オレ、精神的にもたないってば…。

美野丸地

で、結太郎さんはいらっしやって？

鯛島

(ビクついて) 結太郎さん？

美野丸地

(若干ムカついて) 田中結太郎だよ。こここの社長の。

鯛島 あ、ちよつと不在で。

美野丸地 いつお帰り？

鯛島 いや、その…、

美野丸地 いつお帰り？

鯛島 ……、

美野丸地、軽く睨む。

鯛島 一か月、消息不明で。

美野丸地 はあ!?

鯛島 いや、ですから、一か月前に外国に高飛びしたと思われたんですが、その10日ほど前に東京行きの新幹線に乗ったところを見たっていう人がいて、なにがなんだかさっぱりわからなくて。

美野丸地 警察には届けたの？

鯛島 いや、たまに電話が入るんです、所長から。「裕子さんうまくやってるか？」
「呉竹さん来てる？」
「鯛島くん、近いうちに貸した金」
いや、「借りた金返すからね」だとか。だから警察に届けても「それ出張立て込んでるだけじゃ

ないですか？」って取り合ってもらえないんです。

美野丸地　　そうなんだ。なんだ、いないのか。

ト、ものすごいかわいらしい物言いと仕草の美野丸地。

鯛島　　田中結太郎とはどんな関係で、

美野丸地　　愛人関係。

鯛島　　えーっ!?! あの(壁の写真の額を指差して)田中のおおお!!? ヤバイよヤバイよヤバイよー! やめた方がいいですよ、たった五万の貸した金、いや、借りた金返せなくて三十万に膨れ上がっちゃった男ですからねー。- 53 -
それよりオレと付き合っちゃったりなんかしちゃったりなんかしたほうがいいんじゃないかなー?

美野丸地　　それって100%違法な貸し付けじゃないですか。倍痛い目に遭いますわよ。あなた利息の計算理解してらっしゃる?

鯛島　　あ…いや…。

美野丸地　　はい、九九、7の段。

鯛島　　あ…あ…、

美野丸地　はい、シチイチが、

鯛島　シチイチガシチ、シチニジュウニ、シチサンニジュウ…ニ？　シチシ…シジ

ユウ…

美野丸地　はい？

鯛島　サンジュウ…

美野丸地　…

鯛島　ニジュウ…？

美野丸地　…

鯛島　ジュウ…

美野丸地　…

鯛島　…ゼロジュウ…

美野丸地　はい、おしまい。いつお金貸したの？

鯛島　去年の10月…。

美野丸地、バッグからそろばんを出し、ものすごいスピードで計算し始める。

美野丸地　利息制限法の上限をこのくらいとすると…、まあ、こんなところか。

美野丸地、バッグから財布を出し、中から五万五千円出して鯛島に渡す。

美野丸地　はい、お疲れ様でしたー。

鯛島　五万五千円しかねーじゃねーかよ。三十万はどうなったんだよ！

美野丸地　はい！ 九九、8の段！

鯛島　ハチツ、ハツ、ハツ、ハツ、ハツ、ハツ、ハツツツツ！

鯛島、過呼吸になり机の前に倒れる。

美野丸地　あら？

ト、そこへ裕子が帰ってくる。

裕子　ただいまー。…あ、いらつしやいませ。あ、もしかして、結婚のご相談の…？

美野丸地 いえ、KGBに。

裕子 ああ…そうですね。

美野丸地 残念そうですね。

裕子 あ…いや。なんか少しでもここのお役にたてないかなーって思ってた。

美野丸地 ん？ あなたこの社員さんじゃないの？

裕子 いえ、バイトなんです。(コンビニ袋を机の上に置いて) 所長さんは消息不明になっちゃうし、何かしようにも結婚相談所の事何にもわかんないし、大体どこに何があるのかも分かんないんですよ。トイレットペーパーなんてどこにあると思います？

美野丸地 さあ…。

ト、いつつ裕子を買ってきたパンと牛乳を口に入れる。

裕子 米びつですよ米びつ！ で今度は米びつがあるならお米あるだろうって探したら、

机の引き出しを開けて、大きい封筒を出す。

裕子　この中です。

美野丸地　ハハハ…。

裕子　バイオレンスなお姉さんがやってきたかと思えば、ヘタレのチンピラ馬鹿野郎もやってきて、わけのわかんないケンカ道場はじめちゃうし、でそれがまた意外と生徒集まっちゃつてたりして…、もういやつ！

美野丸地　フフフ。

裕子　はっ！　全然関係ないお客さんに私の愚痴聞かせてしまった！　ごめんなき
い！！

美野丸地　平気平気。

裕子　あ、私、とりあえずこの事務員の中田裕子です。

美野丸地　ああ、オシイ感満載の名前ね。

裕子　すみません。

美野丸地　わたくしは、みのまるじはなき美野丸地華姫と申します。所長の田中さんの愛人。

裕子　あ、いつも大変お世話に…え？　愛人？　愛人臭、全く感じないんですけど。

美野丸地　人は見かけによらないからあ。

裕子　(つぶやいて)また、めんどくさそうな人来ちやったなー。居座んなきやいいけ

どなー…。

鯛島、ガバツと起き上つて、

鯛島 田中結太郎、いいなー！ やりたい放題、したい放題、気ままな男一人旅か

よー！

裕子 わっ！ びっくりしたあー！（テーブルの上を見て）…あ、パンと牛乳！

美野丸地 はい、ごちそうさまでした。じゃあ、腹ごなしにKGBに参加しようかしら。

鯛島 あんた、何食つてんだよ！ 武闘派の呉竹に半殺しにされるよ！

飛び込んでくる呉竹。

呉竹 誰が武闘派だつて？

美野丸地 あなたよ。

呉竹 お!? ハナマルキ!?

美野丸地 ごめんなさい、くどいようですけれど、わたしクミノマルジですの。い

い加減覚えてくたさらないこと。

呉竹 おお！ その言いぐさ、ちつとも変わんないね。

裕子 あの、お知り合い？

呉竹 うん、昔からの資格取得仲間。あたしが56個でハナマルキが、

美野丸地 48個。今に追いつくから。

呉竹 無理無理。この子こう見えても司法書士の資格持つてるからね。

自慢げの美野丸地。

呉竹 ね、あとで例のヤツやってよ。あんたのあれ、ものすごい気持ちいいん

だもの。ところであんたなんでここに居んの？

美野丸地 結太郎さん、「KGBに入ってくれたら正式に愛人として認知してくれ

る」つていうから。

鯛島 ん!? なんで田中、KGBのこと知ってるの？

呉竹 (鯛島をスルーして)あんたも物好きだねー。ハナマルキ、あんた田中の愛人な

の!?

美野丸地 ううん、愛人候補っ♡

裕子 愛人から本当の奥さんにしてもらうっていうのはよく聞くけど愛人候補から愛人にしてもらうっていうのは普通じゃないですよ。

呉竹 あ、見ての通りこいつ普通じゃないから。でも、田中に愛人囲うような甲斐性あるとは思えないけどな。

鯛島 うわー、ホントなんだか冗談なんだかよくわかんない会話してるー。ホントだったら辛抱たまらん!!

呉竹 あ、例のヤツやつてくれるんだったら、入会金も月会費もパーティーでいいよ。
美野丸地 本当ですか？ うれしい!

ト、ガールズトークでめっちゃくちや盛り上がっている呉竹
と美野丸地。

呉竹 やつが帰ってくるまでここに住み込みで待つてたら？ なんだったらさ、(鯛島が座っていたあたりを指して)このあたり空いてるから、

鯛島 え？

呉竹 自由に使ったら？

裕子 え!?

美野丸地　えー!? よろしいんですのお?

呉竹　いいよいいよ。(裕子に熱い視線を向けて)ね?

裕子　…

呉竹　ね?

裕子　……はあ…。

鯛島　え!? なんてそんな安易に了承しちゃうかなあ。オレのイスと机は?

呉竹　(鯛島に)古新聞でも敷いて座つとけ!

鯛島　新聞ないんですけど。

呉竹、おもむろに机の上のティッシュボックスからティッシュペーパーを一組取り、鯛島に渡そうとするが、一度引つ込めて、一組をめくって二枚にし、その一枚を無言で差し出す。

鯛島　うっそーん…。

ト、激しく意気消沈の鯛島。

裕子 (鯛島に)ね、ね、ちょっと聞いていいですか？

鯛島 なに？

裕子 ずーっと気になってたんですけど、格闘技道場の名前のKGBってどういう意味なんですか？ もしかしてあのプーチンの…

鯛島 んなわけねーじゃん。“クレタケ・グレート・ボンバー”の略だよ。

裕子 クレタケ・グレート・ボンバー…。ってなに？

鯛島 だから、呉竹さんがグレートなボンバーだって言うことだよ。あつたりまえじゃねーか。

裕子 …はあ…。

呼び鈴が鳴る。

裕子 あ、はーい！

裕子が玄關へでていく。

呉竹、机の上の食い散らかされたパンと牛乳に気づく。

呉竹 …このパンと牛乳、食べたのだけ？

美野丸地 ああ、(鯛島を指して)あの人。食べちゃったから、あなたに半殺しにされるって叫んでたわ。

呉竹 そうよ。その声を聞いてあたし飛んで来たのよ。このお、鯛島あ！あたしのパン食うなんて100年早えや！

鯛島 ちがうってば！

ト、玄関から逃げていく鯛島。それを追う呉竹。鯛島、下手花道から舞台端を通って上手に逃げようとするが、舞台センター付近で、舞台から客席に飛び降り、身を潜める。それに気づかない呉竹は上手花道へと走っていく。

玄関から戻ってくる裕子。手には手紙が握られている。開けようか戸惑っているが、

裕子 なんだろ。

美野丸地 郵便？

裕子 ええ。

ト、手紙を開封する裕子。内容を読んで表情が変わる。
ト、そこへ鯛島が戻ってくる。

鯛島

チクショーツ。あのハナマルキミソがっ！かわいい顔してるからって甘やか
しときゃいい気になりやがって。ぶっ飛ばしてやる。

ト、美野丸地に対しての臨戦態勢を整える鯛島。ジリジリと近
づいていく。

鯛島

こんの、アマーツ！

ト、美野丸地に殴りかかるが、瞬間、美野丸地が身をおかし鯛
島に回し蹴りをくらわそうとするがそれを鯛島はかわす。鯛島
が右フックを見舞うが、美野丸地はそれを右手ではじいて、左
ひざ蹴りを鯛島にくらわそうとするがそれかわされる。そし
て美野丸地が右ストレートを鯛島に見舞おうとした瞬間、

裕子　このビル、なくなっちゃうかもしれないって!!
鯛島　え!?

その瞬間、美野丸地が、

美野丸地　お食らいなさーいっ!

ト、右ストレートを見舞う。入るか入らないかの瞬間、暗転。

暗転中、上手花道にぼんやりと明かりが入る。

そこには牧村。電話をしている。

牧村

うん。相談した。快く引き受けてくれたわ。彼には感謝しかないわ。持つべきものは親友つてやつね。モーニングクックドワードルドウーも彼の伝手で突っ込んでくれたし。…え？ 何言ってるのよ、彼は幼なじみ。だって彼、女の子には興味がないんだもの。「俺達の世界は男心に男が惚れてっついてい世界なんだ」つて言ってるし。無理無理、ああいう骨ばったのつてあたしのタイプじゃないから。…でも、こんなに苦労かけるんだつたらユウさんに惚れるんじゃないかな。…つて、別れた女が言うことじゃないわね。ハハ。あ、そうだ、ネットで“やまのでこまち山手小町”見といて。マリヤの話題ってるから。おもしろいことになってるわよ。…あ、誰か来た。…呉竹さんみたい。ユウさん、電話切るね。何かあつたらすぐに連絡頂戴。じゃ。

ト、電話を切る牧村。そして上手大臣の陰に身を隠す。それほどほぼ同時に上手花道から呉竹がやってくる。ずいぶんむずかしい顔をしている。呉竹は下手花道へと歩いていく。呉竹を遣り過ぎした牧村は上手花道へと消える。

明かりがつくと、事務所はさらに霧囲気が変わっている。明らかに美野丸地カラーである。

裕子は自分の席について、時折、頭を掻いたり抱えたりしながら、書き物をしている。

下手側の席には美野丸地が座っていて工具を使ってアクセスサリーを作っている。

電話が鳴る。

長く鳴っている。

電話を取る気配もない二人。

チラッと裕子に視線を向ける美野丸地、しぶしぶ受話器を取る。

美野丸地

(天下一品の電話応対で)はい、いつも大変お世話になっております。あなたとあなたのベストマッチをつなぐ結婚相談所「マリヤージュエージェ

ンシー」でございます。…はい。…取材でございますか？ ああ、さようでございますか。…恐れ入ります、ちなみに弊社の情報はどちらから入手されましたか？…ウエブサイト？…ああ、山手小町ですね。ありがとうございます。早急にお受けしたいところでございますが、ただ今、御社と同様のお問い合わせをたくさんお受けしております。はい…はい…。申し訳ございません。…ええ、承知しました。では改めまして御社名とご担当者様をお教え願えませんでしょうか？…はい…はい…はい。承知しました。繰り返します、テレビ新朝「だけどオフィス」ディレクターの石井様でございますね。…はい、改めてご案内申し上げます。では失礼いたします…。

ト、受話器を置く美野丸地。

美野丸地　また、取材の申し込みよ。山手小町に取り上げられてからものすごい問い合わせね。

裕子　（突然）えー…。これどういうことよ！

その声に一瞬びつくりする美野丸地。
ト、そこへ呉竹が下手からやってくる。

呉竹 ただいまー。

裕子・美野丸地 (メイド喫茶のメイドつぼく)「おかえりなさいませ、呉竹さまあ」

裕子は反応・対応はしているが、ずっと書き物に目を落とし、言葉は気持ちが入っていない様子。まったく愛想はない。

呉竹 …あのさ、ハナマルキ、いい加減この挨拶やめない？

美野丸地 いいえ。せつかくわたくしが決めたルールなんですもの。ちなみに、わたくしミノマルジですから。

呉竹 でもさあ…、

美野丸地 このルールを作るための根拠になるルールは呉竹さんが決められたんでしょ？

呉竹 よし、じゃあその根拠法は本日をもって廃止とする！

美野丸地 えー？ そんなことおっしゃっていいのかしら？ 呉竹さんの時代に決め

たルールもいっぱいあるのにい…。

呉竹 どんなルールよ。

美野丸地 はい、タナカ…、

裕子 (間髪入れず)ナカダです。

裕子、書き物の手を止めさせられ、しゅしゅノートを出して報告。とにかくめんどくさそう。

裕子 「鯛島さんいつでも使い走りさせられる権利」「美野丸地さんに例の気

持いいことをしてもらう権利」「鯛島さんをその時の気分でサンドバッグ

代わりにできる権利」「裕子さんにめんどくさい事務仕事を任せられる権利」

「鯛島さんの大事な…」

呉竹 わかった、わかったってばっ!!

裕子、再び机上に目を落とす。

呉竹 廃止案は撤回するわ。

美野丸地　そもそも、今の時点で根拠法を廃止できる権利はわたくしが持つてるんですのよ。

呉竹　チッ！

ト、下手から鯛島がレジ袋を抱えてやってくる。

鯛島　ただいま…。

呉竹　（かなり快活に）「おかえりなさいませ、たいじませ…」

裕子と美野丸地は声を発する気配もない。

呉竹　なんであんたらルール守んないのよ！　地味に大恥かいちゃったじゃないの

よ！

美野丸地　（平泉成のような声で）あー、あー、あー。なんか、急にのどがいがつぽくなっちゃって。ねえ、裕子さん？

裕子、一瞬顔をあげるがすさまじく険しい顔をしている。

美野丸地 (同じ声で) 母さくん、田中がことのほか厳しい顔をしているよ。保

険に入っていたほうがいいんじゃないのお。

呉竹 なんだ、その見切り発車でやっちゃった的なネタはっ！

美野丸地 母さくん、お茶あ〜!!

裕子 (棒読みで) 本当は中田だけどねえ。母さくん、お茶あ〜!!

美野丸地 母さくん、お茶あ〜!!

裕子 (本当に棒読みで) 母さくん、お茶あ〜!!

ト、二人の“母さくん”がカオス状態になる。

呉竹 チクシヨ〜! このミソ&生娘がっ!

鯛島 でも呉竹さんの「おかえりなさいませ」は破壊力抜群だよな。特定のマニアにはたまんねーな?

呉竹 何が特定のマニア、だ。どんなマニアだよ。ぶっ殺す。

美野丸地、自分の持っているアクセサリーや帽子などを呉竹に装着する。ほとんど意味不明なおしゃれ。

美野丸地　ちよつとちよつとちよつとおー！　かわいいー！　似合うじゃない

似合うじゃないアーンド似合うじゃないのー！

鯛島　あ、意外と似合う。今日からイメチェンしたらどうすか？

美野丸地　（わざとらしく）あ、そうだ、今月もう一つルール作れるんできたわね。

どんなルールにしようかしら…。そうだ、こんなのはどうかしら？「呉竹幸子、カワイイキャラにイメチェンする」。はい、決まりー！

呉竹　てめー、権力好きなかざしやがって。

美野丸地　そんな口聞いちやダメ。もつとかわいく言つて！

呉竹　（ぎこちなく）…いやよーん、権力を好きなかざしやったりするなんてわー…？　よー…？　ねー…？

鯛島　うわー、なんか別の意味で興奮する。

呉竹　一昨年混浴風呂で滑って仰向けに転んで御開帳して以来の屈辱だわ。…チクシヨウ、覚えてろよ。

美野丸地　「もうっ、おチクシヨウっ、うん、覚えてなさいい」。

呉竹　もうっ、おチクシヨウっ、うん、覚えてなさいい…。

ト、一斉に拍手喝采、「ブラボー」の嵐。

鯛島

(美野丸地に) こんでもないこと言わされてるのに、普段使いなれてない言葉だから、間違ってることすら気づいてない…。

呉竹、我慢しきれずに、

呉竹 私が悪かったです。お許しください…。期限付きキャラにしてください。

美野丸地 オツケー。

鯛島 …ああ、オレもすんげルール作りてーな！。

ト、テーブルに買ってきた食べ物を並べる鯛島。

- 74 -

裕子 無理ですよ。鯛島さんと私の稼ぎ、ゼロなんですもん。その月に一番稼いだ

人がその額に応じてルールを決められるっていうルールなんだから。できるものなら私だってルール作りたいたいです。

美野丸地 あら、どんなルール？

裕子 (書き物に目を落したまま、ぶつきらぼうに) ここで結婚相談所の仕事かしちやいけないルール。

呉竹

それは無理よ。あなた結婚相談所仕切れるノウハウ持っていないでしょ？だから、やむを得ずわたしがその分稼いであげてるんだからあん。まあ、この根拠法は（田中の写真を指して）あの方を探し出すまでの苦しい日々を乗り切るためにと思って考えたゲームみたいなもんなんだからあん。

鯛島

（つぶやく）ゲームで虐げられている仲間が増えたことに一抹のうれしさを感じてるオレがうれしい。可愛いぜ、ボンバー。

呉竹、必死の形相でこらえている。

口の動きが鯛島への怒りを訴えている。

鯛島

あ、（みんなに）どうぞ食ってください。

みんなめいめいに机のものに手を伸ばす。

鯛島

しかし、ここもはや結婚相談所じゃねーよな。呉竹さんのKGBに始まって美野丸地さんの女子力満載多角経営…。（裕子に）あんたいずれ乗っ取られるぜ。

美野丸地　ごめんなさい、もう乗っ取り済みだから。

鯛島　きっつー!!

呉竹　ちっ!

裕子だけは依然書き物に目を落したまま。

鯛島　で、田中の手掛かり、なんかあったんすか？

呉竹　目撃情報はちらほら入ってくんだけど、居場所は全然…。

美野丸地　…言葉遣い。

呉竹　お目撃情報はちらほら入ってくんですが、居場所は全然わよ…。

裕子　(突然)　なんでわからないのよ!

呉竹　(裕子に)　間違いなく手の届く範囲にいらっしやることは分かっているのね。腹立たしいのはわたくしも同じよ。とにかく今は地道に結太郎ちゃんを待つかないわね。…ああ、かい…。

美野丸地　待っ女かあ…。なんかいい響き。(芝居かがつて)　結太郎さん、あたし、あなたを待ちます。

裕子　(また突然)　あー、気持悪い。

美野丸地 は!?

鯛島 (美野丸地に) 意外と古風なんだね。なんかいいなあ。

美野丸地 うふっ♡

呉竹 (美野丸地に) あなたおバカさんかしら! 中田さまの言うとおりに。気持

ち悪い! あんな田中さまみたいないい加減なオヤジのどこがよろしいの? しかも、待つ女が古風でいいなんて、時代錯誤も甚だしいですわ! 女の幸せというのはね、攻めて攻めまくって勝ち取るものなの。

鯛島 (ぼそっと) じゃ、あんたはその幸せいつ勝ち取るんだよ。しかも今しがた

「待つしかない」って言ったばっかりじゃねーかよ。

裕子 (絶叫) 味はないけどつるつる!

裕子、再び机の上に目を落とす。

呉竹 さつきからなにをおっしゃって? 大丈夫? (机の上を見て) ちょっとあな

た?

ト、裕子から書きものの正体をうばい、一同に見せる。

クロスワードパズルの雑誌。

鯛島 クロスワード!? うわー、クロスワードって聞いただけで頭いてー。

裕子 あー…。解らない。

鯛島 それで絶叫してたのか。

呉竹 で、どこ？

裕子 ここ。…「味はないけどつるつる」で漢字二文字。二文字目が「安達あだたら太良山やま」

の“太”。

鯛島 “タ”って？

裕子 太いっていう字。

鯛島、目をびくつとさせる。

それ以外の一同が思案する。

美野丸地 ヒントが“味はないけどつるつる”…。味はない…つるつる…太(た)

…、あ!!

ト、雑誌に答えを書き込む美野丸地。

裕子 (読んで) “シンタ”?

鯛島 ナンッ!?

呉竹 おバカさん! “ところてん”でしょうが。

裕子 心太(しんた) って書いて“ところてん” って読むんですか?

鯛島、雑誌をうばって、

鯛島 あつたりめえじゃねえーか!! そんなこともわかんねえのかよ! おっ

かしいんじゃねえのか!?

呉竹 言い過ぎよ。でも急にどうしたの?

鯛島 なんでもねーよ。

電話が鳴る。

美野丸地 あ、また電話。

呉竹 ん？ ほかにも電話あったの？

美野丸地 ええ。今朝からこれで五本目…、だと思えますわ、取材ならね。

電話が鳴っている。

裕子 お嬢さま。

一同、「誰だよお嬢様って？」的に周りをきよろきよろ見回す。

裕子 (呉竹に) ユキコお嬢様。

呉竹 わたくし!?

裕子 そう。

ト、しらを切る。

鯛島 (呉竹に) ユキコお嬢様。

美野丸地 (呉竹に) お嬢様。

裕子 (呉竹に) お嬢様あ。

呉竹 無茶言わないで！

裕子 電話切れるわよー。

呉竹 わかったよ、わかったよ、出たらいいでろ！

「でろ」に一同爆笑。

鯛島 口回ってねーよ。

状況から呉竹しかとる人がいないという気配。

仕方なく受話器を取る呉竹。

呉竹 はい、ユキコ、じゃなかった、マリヤージュエージェンシーです。

全員爆笑。

呉竹に視線が集まる。

呉竹

はい。え？ エヌ…、あの、駅前にある？ はい、ああ、わたくしですか？
わたくしは…マリヤージュエージェンシー担当のものです。

一同、「え？」

そして、電話のやり取りをかたずをのんで見守る。

呉竹

ああ、KGB？ ええ、プーチンのじゃなくて、ここの格闘技エクササイズ
の。はい、そうですね。まあ、そんなところですね。わかりました。担
当者にあとで電話させますわ。え？ もうお話がついてる？ ああ、承知
ですわ。お名前いただけますか？…番組制作部の…釜石…リアスさん。冗
談みたいな名前ね。んふつ。あまちゃんに便乗した芸名なのかしら？…本名！
…へえ、ステキ。今度お誘いくださらないこと。…ええ。では後ほど。ごき
げんよう。

電話が終わった瞬間、みんな詰め寄る。

美野丸地　なにいいかげんなことおっしゃってるのよ？

呉竹　だつてえ、なんだか途中から気持ちよくなつてきちゃつてえ。つい…。

裕子　「つい」じゃないですよ。で、どこからだったんですか、電話？

呉竹　駅前の某・日本の大放送局からよ。

一同　え!?

呉竹　うちのこと取材したいんだつて。

鯛島　おそるべし山手小町効果。で、どうすんの？

呉竹　向こうが言うには、取材のアポはもう取れてるから、つて。

裕子　誰がアポイント受けちゃったんですか？　山手小町のウェブサイトに載

つてから今日の五件を入れて全部で30件。全部取材受けてたら仕事にな

らないじゃないですか！

呉竹　あら？　田中さん、そんなにお忙しかつた？

裕子　中田です。電話の番したり、パン買いに行つたりとか。

鯛島　田中ちゃん、それほとんどオレの仕事だぜ。

裕子　中田です。しかも、どさくさにまぎれて“ちゃん”付けで呼ばないでくださ

い。みなさん、いい加減あたしの名前しっかり覚えてください。だいたい、
ここ、結婚相談所ですから！　所長から多角経営していい、なんて言われて

ないですから！

鯛島　まあまあまあ。田中いないんだからさ。

裕子　中田です！

鯛島　（田中の写真を指さして）あいつ。

裕子　ああ…、すみません。

美野丸地　うん、でも誰が取材のOK出しちゃったのかしら。

鯛島　にしても山手小町ってそんな影響力あるサイトなのかよ。

裕子　新聞社でつくってるサイトで、東京のおしゃれなOLにもすごい人気なんですって！　私もチェックしてるんですけどすごくためになるんですよ！

美野丸地　（ドスの利いた声で）なに、目キラキラさせてんだよ。

呉竹　わかるわあ、その気持ち！

ト、裕子の手を握る呉竹。

鯛島　おいおい、ついに壊れたぞ、ボンバー。

美野丸地　（いつもの声に戻って）でも、こんな田舎…っていうか、地方の結婚相

談所の情報、どこでどうしたら山手小町の編集部の目に留まるのかしらね…。
呉竹 地方都市の結婚相談所がろくすっぽ結婚相手も紹介しないくせに格闘技エク
ササイズやら、女子から巧みに金をまきあげる商売しているっていうのを目
を付けられたのかもね。

裕子・美野丸地 人聞き悪いこと言わないでください!!

美野丸地 あ、ところで例の手紙、見せてもらってもいいかしら？

裕子、例の手紙を取り、美野丸地に渡す。

裕子、呉竹、鯛島が美野丸地に近づき手紙を覗き込む。

ト、そこにビデオカメラを構えた男が下手の玄関側から入
ってくる。男はその一部始終を撮影しているようだ。

美野丸地

(中の書面を見て)「当ビルは老朽化等の問題により、解体の方向で検討
したい…」

呉竹・鯛島

え!?

美野丸地

「…についてはビル所有者の一人である田中結太郎氏におかれても、売
却並びに解体に同意いただきたく…」

呉竹 このビル無くなるのかあ…。差出人は…（封筒を裏返し）“鈴木虎太郎”すずきこたろう。だ
れ？

一同、首をかしげる。

特に鯛島は記憶の糸をたどっているような反応。

裕子 あーあ、せっかく見つかった就職先なのに。

美野丸地 アルバイトだけどね。

鯛島 どうすればいいんだよ、オレ。

裕子 あ…。

鯛島 ん？ どうした？

裕子 よくよく考えたら鯛島さん、ここにいる理由、とつくの昔になくなってます
よね？

鯛島 え？

裕子 ね？

美野丸地 なに？

鯛島 言ってることわかんねえよ。

裕子 五万五千円。ミソに立て替えてもらってる。

美野丸地 “ミソ” って、ちよつと…あなた。

裕子 もう取り立てが完了してるんですよね。

鯛島 してねーよ。三十万もらわねーと帰れねーんだよ。

裕子 でも違法な取り立てなんでしょ？ 過払いなんでしょ？

美野丸地 そう。もう支払いは済んでますわね。

鯛島 だから、三十万…、っっていうか、なんで急に追い出されなきゃならねえんだよ？

裕子 だって、遅かれ早かれこなくなつちやうわけじゃないですか。そうなたときにはマリヤーージュエーション解散しなきゃいけないわけでしょ。KGBだって、ミソシヨップだって撤退してもらわなきゃ。鯛島さんだけの話じゃなくって私たちも出ていかなきゃならないんですよ。

美野丸地 “ミソシヨップ”…。

呉竹 っていっても、ただ、田中が帰ってこないだけじゃない。で、いきなり「みんな出ていきましよう」ってのは、ちよつと乱暴じゃない？

裕子 でも現実そうじゃないですか？…あたしだって…、あたしだって…もういつ

ばい、いっばいなんです…。早くまともにお仕事して、自立したいんです…。
うわあああん

号泣の裕子。

美野丸地　わかったわ。

ト、例のバッグから残金を二十四万五千円を取り出し鯛島に渡す美野丸地。

美野丸地　はい、おうちに帰った！

鯛島　…。

裕子　どんだけお金持ってるんですか!?

美野丸地　唸るほど。

鯛島　こういうことはだめだよ、ハナキ。

一同　ん!?

鯛島　彼が貸した金、じゃない、借りた金を君が立て替えるのは筋が違う。

美野丸地 あんた、誰に口きいてんだ。

鯛島 すみません…。

裕子 そうです。皆さん、人の名前に対して無頓着すぎます。ミノマルジつて言いにくいからつて勝手にハナマルキにしたり、めんどくせーからもつとちぢめてミノにしたり。

美野丸地 あなたが言ってるんじゃないの…。

裕子 私だつて田中じゃないんです。有名人に似た名前だけど、ご先祖様からもらった名字は中田なんです!!

呉竹 これだけ間違われるなんて、尋常じゃないわよね。ひよつとしたら“田”と”中”つながりで遠縁の親せきかなんかじゃないの、田中家と。

裕子 人の名字だと思つて！ この筆ペン野郎。

呉竹 (ラブリーな感じで) わたし…野郎じゃないもんっ♡

カメラの男(釜石) (スケベチックに) フッフ、萌えっ。

美野丸地 それはさておき、(鯛島に) なんで帰んないの？ 30万戻つて来たのに。

鯛島 ……実は…、

一同 ……

鯛島 ……クビにされた。黒寅興業に…。

裕子　いつ？

鯛島　一か月前。

呉竹　理由は？

鯛島　お前なんか、使い物にならねえ…って。

美野丸地　で、これからどうするの？

鯛島　失業。

美野丸地　で？

鯛島　はい？

美野丸地　で？

鯛島　…は？

美野丸地　三十万。

鯛島　ああ、「そんなはした金いらねえ、オメエにやる。三十万は手切れ金だ」って。

裕子・美野丸地　つかえ（使え）ねえヤツ…。

鯛島　（足から崩れて）うわーん。

鯛島に向かって手を出す美野丸地。

鯛島 ？

さらにグイと手を出す美野丸地。

美野丸地 三十万。

鯛島 …ああ。

ト、今もらった二十四万五千円を美野丸地に返す、鯛島。

鯛島 すみませんでした。

美野丸地 は？

鯛島 …？

美野丸地 五万五千円。

鯛島 あ…。あの…。

美野丸地 なに？

鯛島 使っちゃいました…。

美野丸地 なにーい!?

鯛島 餞別にもらっちゃったから。

美野丸地 もらっちゃったから、って何に使ったの？

鯛島 ……。

美野丸地 なに？

鯛島 …いやあ…、

美野丸地 はつきりおっしゃい！

鯛島 食費！…とかに…。

呉竹を除くみんなが一様に「？」。

鯛島 (机の上の食べ物を指差して) こういうやつ。

美野丸地 これ、あなたのポケットマネー？

うなづく鯛島。

美野丸地 使いつ走りだったんじゃないの？

鯛島 必要経費込みの使いつば…。

一同、呉竹を見る。

呉竹　なによ。あたしなんかした？

裕子　お使い頼んでおいてお金払ってなかったんですか？

呉竹　（妙に甘えるようにかわいらしい口調で）払ってたわよ、ちゃんと！　買ったものど引き換えにい。

カメラの男（釜石）　（またしてもスケベチックに）フッフ。

美野丸地　（机の上のものを指して）でも、これ払ってなかったじゃないの。

呉竹　だから、鯛島くんがさ、ある時から「あ、金、いらないうす」なんていうようになったからさ。でも、「払うよ」「いや、払わない」って押し問答もしたのよ。でも鯛島くん、かたくなに「いらないうす」っていうからさ。

裕子　鯛島さん、本当？

うなづく鯛島。

裕子　呉竹さんからお金もらえばよかったじゃないですか。そうすれば、あのお金に手を付けなくてもよかったのに。

カメラの男(釜石) いや、そうじゃないんだなあ。これはね、彼…、(鯛島に) 名

前なんだっけ？

鯛島 は？ ああ、タイジマです。タイジマゴウリキ。

釜石 これまでのタイジマゴウリキは周りの人間に迷惑をかけ通しの人生だった。

家族、上司、同僚、友人、そして恋人。無鉄砲なバカな上に地位も名誉も人
気もない、そんな哀れな30代独身…、(鯛島に) 合ってる？

鯛島 …はい…。

裕子 えっ！ 鯛島さん30代だったんですか!?

鯛島 …そうだよ。悪かったな、若くて。

美野丸地 普通は「若い」ってほめ言葉なのにね…。

呉竹 バカは歳とらないって言うからね。

釜石 ああ、いいねえ。“今までうまくいっていた会社経営がとある一言をきっかけ
に、状況が一変する。立ち退き、失業、そして金銭トラブル。泣きわめく
学生。怒号を浴びせかける金に物言わせる因業コスプレイヤー。それが引き
金となって起こる犯罪。そんな中、明るく振る舞いどうにか現状を立て直そ
うとけなげに奮闘するかわいい女性。”これはネタの宝庫ですよ。いただきま
したよー。

美野丸地　なに訳のわかんないこと言ってるのよ？どさくさに紛れてなに犯罪起こ

つちやうことなってるのよ。それから、無鉄砲なバカは分かっただけど、中学生だとか、コスプレイヤーとか、どこにいるのよ？

釜石　（鯛島を指して）バカ、（裕子を指して）中学生、（美野丸地を指して）因業

コスプレイヤー。

鯛島　バカ…。

裕子　中学生…。

美野丸地　因業コスプレイヤー…。じゃあ、けなげに奮闘するかわいい女性”って？

みんな、ゆっくりと振り返って呉竹を見る。ものすごくキラキラした表情をたたえている呉竹。

裕子・鯛島・美野丸地　うっそーん！

美野丸地　あんた、バカじゃね？　どこをどうすればこいつ（呉竹）がけなげなん

だよっ!?

呉竹　けなげ子です。

鯛島　おっさん、ボケボケだな。

釜石 僕、そんなに落ち着いて見えますか？ うれしいなあ。つまり、これが大人のゆとり、っていうもんなんです。「おっさん」ではなく名前で呼んでください。

い。わが社期待のホープ、“あなたのそばに、釜石利亜須”です。

美野丸地 なんにも聞いてないのに、すっかり自己紹介してる…。

呉竹 あ！ あなたさっきの電話のNエ…

釜石 (われ聞せず) 上司から最初にここの情報を受け取ったとき、まあ、田舎に良くあるほのぼの系のネタ、くらいにか思ってたんだけど、なかなかどうして、面白いネタになりそうじゃないですか。東北地方向けのドキュメント、いや、全国放送のスペシャルでもいけるな。…よし、渋谷の公園通りの坂を上り始めたぞ、フツフツフツフ…。

裕子 気持ち悪い。でもさっき電話してたばかりじゃ…。

釜石 ここの一階の入り口からかけてました。「後で」と取材対象を油断させておきながら不意打ちの突撃。スクープはマスコミの華ですから。フツフツフツフ。スペシャル番組のタイトルは…そう、「結婚させてちょうだい！とある結婚相談所の平凡な日々」。「平凡」とタイトルで謳っておきながら、内容は凄まじい衝撃的な内容ばかり。顔へのぼかすと声の音声変換をバンバン使って、行きますよ。ヒロインは、そう、さっき電話に出てくれたあなた。名前は？

呉竹 ユキコです。

釜石 はい、ユキコさん。そしてサブヒロインは中学生のあなた。名前は…？

裕子 中田裕子。でもわたし中学生じゃ…、

釜石 はい、タナカユウコさん。ああ！中学生か。本名はまずいな。よし、“(仮名)”
(カッコ仮名) でいきましよう。タナカユウコ、タナカユウコ…、よし、“中
田裕子(仮名)” でいきましよう。

裕子 いや、それ本名だから。

釜石 可愛い顔、ぼかしかけるのもつたいないなあ。でもいい、渋谷がオレを待つ
てるんだ!! そしてそれを取り巻く、バカとコスプレ。今すぐ、取材ク
ルー呼んできます！ 皆さん、そのまま動かないで！あ、お嬢さん、一緒
に局に来てもらえませんか？ あなたのお話いろいろとお聞きしたいので。
いいですよね。

色気たっぷりになつき釜石と腕を組む呉竹。

釜石 いやいやいや！これはまずいです！取材対象とは適切な距離を取るのが

ジャーナリストの鉄則ですから。

一層強くしがみつくと呉竹。

釜石

(満更でもなさそうに) いやあ、まいったなあ。

部屋を出ていく釜石と呉竹。

一同放心。

鯛島

どうします。

美野丸地

どうしますって、呉竹さんに聞いてくださいな。

裕子

わたし、本名なのにカツコ仮名…、本名なのにカツコ仮名…、本名なのにカツコ仮名…、うわーん…。

ト、泣き崩れる。

そこへ牧村がやってくる。

そして裕子を抱きしめ、

牧村

裕子ちゃん、よしよし…。

顔を上げ、牧村の顔を見つめる裕子。

裕子 あ、ヨーコちゃん!?

牧村 おひさつ!

裕子 どうしてここに?

牧村 ん? だってここ、私の元ダーリンがやってる結婚相談所なんだもの。

一同、激しく驚愕。

鯛島 あんた、前に一度ここに来てたよな!! 客のフリして!

裕子 え!?

牧村 まあ…ね、へへへ。

美野丸地 わたくしもこの建物の前ですれ違ったことあるわ。

裕子 え!? え!?

牧村 その節はどうもっ。

裕子 何年ぶりくらい?

牧村 (やや躊躇して) ん!? …んん、そうねえ、どれくらいあつてなかったかな

あ……。10年……くらい？

美野丸地　ところで、お二人、どういうご関係？

裕子　いところです。母親同士が姉妹で。

鯛島　ええっ？　冗談めかして言ってたのが、実はほんとうの親戚だったってか？

つうか、あんた何のためにここに来てたんだよ。こいつ（裕子）に会いに来たんだったら、会いに来たって言やあよかったじゃねーかよ！

牧村　うん……そうね。

美野丸地　でも、なにか匂いますわね。あなた……。

牧村　え？

美野丸地　あなたの付けていらつしやるアクセサリー全部、私がある人に作って差し上げたものだから……。

牧村　……。

美野丸地　あのテレビ屋さんが来る前に、教えてもらえないかしら。あなたがここに登場した理由。

ト、手を差し出す美野丸地。

牧村

…うん、そうね。

ト、美野丸地と握手する牧村。
暗転。

5. 【あんななんかにわかってたまるか!】

明かりがつくと、舞台中央にカメラを構えた釜石、その前に椅子に座った呉竹、さらにその後ろには空手の型のようなことをしている鯛島。隣にはなぜか泣きじやくる裕子。
一見すると呉竹は美野丸地っぽく見えなくもない。

呉竹

(お色気タレントのような馬鹿丁寧な口調で) …もう二カ月とちよつとになります、ずーつと、私がお留守番をしています。所長さんがいないので、困っています、…えーつと…、みんなから力を貸してもらってがんばっていきたく、思います…んふつ。

釜石

…、

呉竹

…。

釜石、カメラのファインダーから目を外し呉竹へ必死に合図を送る。『笑って!もつと笑って!!』

呉竹
…んふっ。(満面の笑み)

再びカメラを構える釜石。じつと呉竹を狙って、

釜石
…ハイオケッ！

裕子と鯛島一気に力が抜ける。

呉竹
かまぶー、一息入れませんか？ わたしちよつと、つかれたわ…。

釜石
ゆつきー、ナイスアドバイスだねー。よしっ、いったん休憩！

呉竹
向かいのカフェ・エビチュで待っててくださる？

釜石
うんっ。フフフ。スパイシーチョココーヒーの“スパイスましまし”頼んどくねー。

ト、ホイホイと外(下手)へ飛び出していく釜石。

入れかわりで外から事務所に入ってくる美野丸地と牧村。

牧村 さすがKGB！ ハニートラップはお手のものねー。

裕子 ハニートラップ？

美野丸地 かつてあのKGBがスパイ活動で得意とした色仕掛け作戦よ。やるわね、

呉竹。

裕子 KGB違いじゃ…。

呉竹 …ううう、ハ、ハ、ハ、ハ、このゾロつとしたやつ脱ぎてー、脚開きてー！
ちよつと組ませろ！

鯛島が呉竹の相手をしようと構えるが、

呉竹 (鯛島に) あんたビシツと入んないのよ。ダメ。美野丸地、行くよ！覚悟し

な！

いきなり、呉竹が美野丸地に蹴りを入れようとするが、美野丸地は姿勢を低くし蹴りをかわず。そのまま呉竹の背後にストリートを見舞おうとするが、パンチは呉竹に掴まれてしまいそのまま腕をひねられてしまう。体当たりで呉竹を突き飛ばす美野

丸地。両者再びファイティングポーズ。いざ！ト、その時、

釜石

(急に戻って来て) ねえ！一緒にいきましょう！

呉竹と美野丸地、カモフラージュのハグをする。ハグを開放して、

呉竹

お待たせっ！ いきましょっ！

釜石

お？皆さんお揃いのようですね！あ、ちょっと聞いてください!! 先ほど見ていただいたようにニューズ7のエンディングにこのマリヤージュエ

ーージェンシーの話題を入れることができました。この田舎で経営危機に瀕している結婚相談所が、アイデアアウーマンの才覚による多角経営で、今まさによみがえろうとしているという話題。その中で、皆さんの生き生きとした姿、愛らしい姿が全国に向けて放送されました。おそらく会社では今頃、あのエンディングの反響で電話がパンク状態となっている事でしょう。取材・撮影した私も実に誇らしく思う次第です。しかし！これはあくまでも序章にすぎません。このニュースの一コーナーに安堵することなく、”東北スペシ

ヤル ドキュメント・結婚させてちょうだい！と呉竹幸子のひと夏の経験
」の完成に向けて力を合わせて撮影していきましよう！！

ト、釜石と腕を組んで出ていく呉竹、部屋を出しな、

呉竹 あとで話聞く。

部屋を出ていく呉竹と釜石。

美野丸地 だいぶ大幅な路線変更したわね、彼女…。

一同 「…」。

裕子 では、緊急会議再開します。

一同 はい。

美野丸地 呉竹さんから伝言です。「本日五回目のスパイシーチョココーヒーで胃が

はち切れそうなので、ハニートラップでの時間稼ぎは5分以内で終了させてほしい」とのことです。

一同
了解！

鯛島 いったん休憩のたびに向かいの喫茶店きてんにいつてたらそうなるわな。

裕子 では始めます。今、釜石さんが大騒ぎしていたニュースの直後、ヨーコちゃんのケータイにこんなメールが届きました。

牧村 「今、テレビを見ながら休憩中。みんな元気かな？ 明日はよう子の誕生日だし、帰ろうかなあ… 結太郎」

裕子 という意味深な内容です。これは所長がああニニュースを見て何か心を動か

107 -

鯛島 され、ついにこの街に戻つてこようと決意した、と考えるのが自然でしょう。あの裕子ちゃんの涙の訴えで心動かされねーやつがいたら人間じゃねーよ。

牧村 (激しく泣きじゃくる裕子のまねで) 「所長ざーん！ 大変なごどになつてま

鯛島 ず！ 早く戻つてきでござーい！」

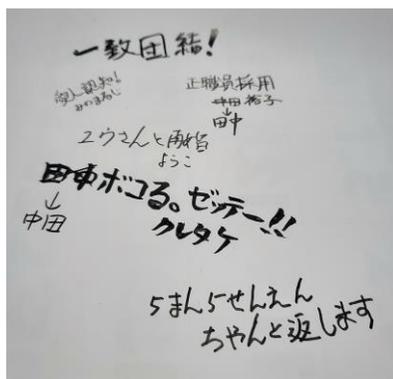
美野丸地 もはや放送事故だぜ。でもどうして、ちよつとした街の話題程度の話が急に全国ニュースのエ

ンディングを飾ることになったのかはとても不自然だけれど…。

裕子

では最終確認です。私たちの当初の課題は所長「田中結太郎」氏の早期帰還でした。それが今、現実味を帯びてきています。さあ、そこで改めて各自の目的をまとめました。はい、鯛島さん！

しぶしぶ動き、大きい模造紙を壁に張る。
紙には、



とある。

裕子
おい！誰だー！（田中と中田にいたずらしている二か所を指して）ここ、イタ
ズラしたやつ！！

一人だけシラを切った風の美野丸地。一同の視線は集中。

裕子
ミソ、あとで体育館の後ろに来てください。話を続けます…あ、鯛島さん、「5
まん5せん田ちゃんと返します。」の署名抜けてます。書いてください。
鯛島
ああ…。

ト、ペンを持って紙に近づく。書こうとして手が止まる。

鯛島
（裕子に）ごめん、ちょっといいか？「鯛」ってどう書くんだっけ？

裕子、鯛島に近づき自分の手の平に指で字を書いて教える。

鯛島
おお！了解了解！

鯛を書くがものすごいヘタクソ。そしてまた止まる。

鯛島 (裕子に)もう一回ごめん、「シマ」ってどう書くんだったけ？

裕子 鯛島の「シマ」。

裕子、鯛島に近づき自分の手の平に指で字を書いて教える。

鯛島 了解！ハハハ。

ト、「島」を書き入れる。
が、書いたのは「鳥」

裕子 お金、返せる見込みあるんですか？

鯛島 …あるよ。

裕子 …どんな？

鯛島 …だからさ、美野丸地さんが、田中の5万5千円を肩代わりしてオレに渡した…だろ？

裕子 うん。

鯛島 結局この5万5千円は鈴木社長から俺がもらった餞別になったわけだ。

裕子 誰？ 鈴木社長って。

鯛島 黒寅興業の社長だよ。鈴木虎太郎^{とら}。

一同、「!？」。

鯛島 で、その5万5千円をオレが使った。でもこれはあくまでも美野丸地さん

が立て替えたやつだから、オレは返さなきゃならない。…で、その金をど

うするか、だよな？

裕子 うん…。

鯛島 …。

一同、かたずをのむ。

鯛島 …ごめん、考えさせて！話、進めて、進めて！

一同、呆れる。

美野丸地　でも、この短い時間になんだか気になることが2つくらい増えた気がするんだけど。

裕子　はい。でも時間がありませんので、スルーします。これ（張り紙）を見て、何か気づきませんか？

牧村　裕子ちゃん、いつから田中に？

裕子　そこじゃありません！ 皆さん書かれたこれ、メッセージの相手はすべて……？

美野丸地　あ、結太郎さんね！

裕子　そうです。すべて田中所長なんです。しかも、バカが書いたこの落書きもこうすれば……

鯛島　おいおい、バカってなんだよ。

ト、このように書き加える。

鯛島

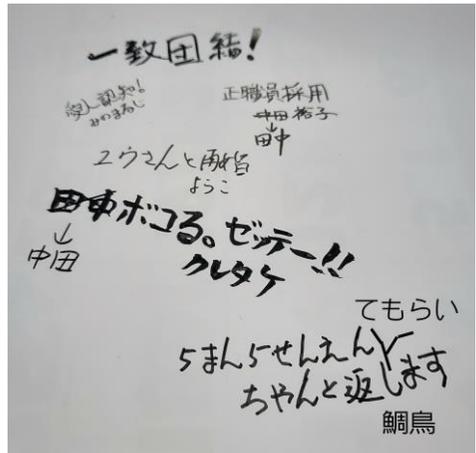
あ、なるほど。田中から五万五千円取り立てて、それを美野丸地さんに返せば丸く収まる、ってわけか。つうことは、取り立てるまではここにしていることができるってことだよな？

美野丸地

あーあ、居残る目的与えちゃった…。

裕子

ということで、私たちのターゲットが一つに絞られました。そう、私たちは所長を待っているんです。しかも、私たちは全員、田中結太郎に呼び出され



てここにいるんです。そして、所長からのメール。今日か明日、かならず所長は姿を現します。最近、この町周辺での目撃情報もどんどん増えてます。近くに潜伏しているのは間違いありません。

牧村 根拠は？

裕子 女の勘。

鯛島 ハハハハハ！ 一番鈍そうな裕子ちゃんから女の勘なんて言葉聞くとは思わ

なかつたよ。ハハハ！

裕子 は？ なんですって？

鯛島 ハハハ、んな、怒んなって。

鯛島にくってかかろうとする裕子。

割って入る牧村と美野丸地。

牧村 落ち着いて。

美野丸地 裕子さん、ここにきて急にどうしたの？

裕子 …私、どうにかここにこの街にしがみついていたから。ここにいられなくなったらあとは田舎に戻るしかないから。だから必死なんです。

牧村

裕子ちゃん。

裕子

この街で生まれ育った皆さんにはこの気持ちわからないでしょうけど。就職面接が連戦連敗の私にとって、無一文の私にとって、ここがなくなつて、居場所がなくなつたら、この街にすることができないんです。

鯛島

んな、大げさすぎるんだよ。

裕子

鯛島さん、このあとどうするんですか？ クビになつてしかもここなくなつ

鯛島

たらどうするんですか？ どこかで、なんとかなるだらつて思つてませんか？ 五万五千円用立てする見込みすら立てられないでいるくせに。考えが甘すぎます。そんななんじや野垂れ死にするのが関の山です。なんだと！

ト、そこに呉竹と釜石が戻つてきて、入り口のあたりで様子をうかがっている。

裕子

ここにいない人の話をしてもなんですけど、呉竹さんだつて単なるクレーマーじゃないですか。結婚詐欺だつて未遂で大した被害なかつたんじゃないですか。

美野丸地 (呉竹を見つけて)あ。

裕子 …段ボールの中のファイルから呉竹さんの身上書、見つけました。家族構成、

ご両親とお兄さん夫婦そしてそのお子さんお二人。たまたまクレーム言いに
来たら、気の弱そうな女子中学生みたいな留守番しかいなかった。しかも空
き部屋もありそう。実家にいたって体裁が悪いから、これしめた！とばか
りに転がり込んだ。それが事実なんじゃないですか？ 私から見たら、ただ
単に自分の腹の虫をおさめるために所長をぶん殴りに来たストレスの溜まっ
たヒステリックな暇人としか思えません。そんな暇人にぶら下がっているコ
バンザメが鯛島さんです。

鯛島 女だと思つてりやいい気になりやがって。

裕子 そのセリフ、まともに稼げるようになってから言ってください。今のままで

と、私も鯛島さんと同じです。いや、運動神経悪い分、鯛島さん以下です。
そんなのいやです。

裕子に詰め寄ろうとする釜石を片手で制する呉竹。

美野丸地 ちよつと、それは言い過ぎじゃありません？

裕子 美野丸地さん、あなたはどのようにしてここにいらっしゃるんですか？

美野丸地 え？ …結太郎さんをここで待たためよ。

裕子 何のために？

美野丸地 …だから、愛している人だから。

裕子 愛人だから、ですか。そうですか。

美野丸地 そうよ。

裕子 この間、美野丸地さんが書いたKGBの入会申込書の住所に行ってきました。

すっごいいいマンションでした。表札はかかってなかったけど、スワロフスキーでデコられたかわいい看板が掛ってました。美野丸地さんのお店だ、つてすぐにわかりました。お弟子さんも生徒さんもたくさん出入りしてて、

見学者のフリして立ってたら、話しかけてくださったお弟子さんこう言っていました。「ここ先生の住居兼ショップ兼アトリエ兼ワークショップの教室ですよ。今度、新しく先生が見つけてくれた場所に私のために支店を出してくれらるんですって。ようやく私も店長さんよ。」って。相当うれしかったんでしょね、全部話してくれました。支店候補の場所も。「駅前のレンガ造りの古い建物」だって…。駅前見回しても、そんな建物、ここしかないですよね。どんな魂胆で所長に近づいたんですか？

美野丸地 ……なかなかやるわね。探偵事務所に看板架け替えたほうがいいかもね、

こし。

裕子 あの美野丸地さんとヨーコちゃんの握手から一週間、お二人、ずいぶん仲良

くしてるようですけど、あの後にながもつたんですか？

美野丸地 よくよく考えたらおかしいわね、元妻と愛人の歴史的握手だったんだ

からね。わかったわ。話しましよ。私たち…、

鯛島 あー、めんどくせー女だなー！そんなに田中捕まえてーんだったら、人を巻

き込まねーで自分で探してくりゃーいいじゃねーか！田中がいなくなつて、あんた以外はとりあえず、みんないい具合で回つてんだからよ！

裕子 ……

鯛島 オレにだつて”こうなりてえ自分”つてのがあつたよ！名前が心太しんただから、

昔から心太こころだ、心太こころだつて馬鹿にされ続けてきた。その上、頭悪いし要領も悪いから、なりたい理想には遠く及ばねえんだ。こんなだから仕事もねえ、金だつてねえ。女だつていねえ。ある日、あまりに悔しくて悔しくて、道端にあつた立て看板蹴つ飛ばした。そしたら、建物の中から人が出てきた。やべえ

って思つて逃げようとしたらそいつにガツチリ腕つかまれた。そいつがこんなこと言いやがった。「いい年して、ずいぶんたまつてんなー。二十歳そこそこのガキじゃあるめえし。うちに来い。飯だけは食わしてやるから」。それが

黒寅興業の社長・鈴木虎太郎とらだった。社長は、「生まれ変わったつもりでガン

ガン働け」っていつて、仕事と、本名の齋藤心太さいとうしんたの代わりに鯛島剛力たけちかって名前をくれた。縁もゆかりもねえそんな俺に対して目をかけてくれた社長にオレは何の恩返しも出来ちやいねー。自分ばかり惨めな思いしてると思つてんじゃねーよ！ 田舎者っ！

やめな。

呉竹

うるせー！ もうオレに指図すんじゃねー！ 行かず後家！

鯛島

なんだと！ こつちだつて好きでいかず後家してんじゃねーんだ。だから相手探そうつてここに來たんだ。そんなでもつて結婚詐欺つかまれそうになつたらこうやつて殴り込みに来てんだよ。

鯛島

それが殴り込みする格好か？ 笑わせんじゃねえ！

呉竹

ちくしょう、ぶっ飛ばすっ！

釜石

あー、一体なにやってるんだか。僕のように外から来た人間から見ればあなた方は湯呑み茶わんの中でケンカしてるアリみたいなもんです。(裕子に)あなたの田舎がここからどれだけ離れているか知りませんが、東京に住んでる人間に言わせりゃ、あなたの田舎もこの街もみーんな、「このあたりの地方」なんです。ここだってちよつと人のいる程度の田舎なんですよ。田中さん、でしたっけ？ あなたに旅費貸してあげますから、東京にお行きなさい。で、仕事探してみなさい。アルバイトだったら、今引く手あまたですよ。バイト代だってここらとは比べ物にならないくらいもらえますから。ただ、生活していけるかどうかは保障しませんがね。でも、そうやってキュウキュウのキツキツで這いつくばるように東京にしがみついて生きてるやつらなんてごまんといえるんです。あなたみたいなド田舎からちよつと田舎の地方都市

に出てきて泣き言言ってる人間の数の比じゃない。…ま、そんな田舎たみの民のひがみや泣き言を取材して感動秘話にして電波に乗せるのが地方回りのディレクターの仕事だと思っ[て](#)あきらめてますけれどね。

あんだ、本気でそう思ってるの？

はい。なにか？

呉竹
釜石

裕子

釜石

…(涙)…

あなた、もともと結婚相談所の事務員のアルバイト面接受けに来たつていう話じゃないですか。でもそのノウハウを持つてないから、所長が来るのをじつと待つてるんだそうですね。結婚相談所はなにするとこ所ですか？ 要は男と女の欲望をくつつけてやるとこ所でしょうが。ここに来る人間はそれ以外の何を求めに来てるんですか？ 高いとこ所の電球をとつかえてもらうために背の高い人を求めてるんですか？ むずかしい物理学や法律の解釈をしてもらうために高学歴の人を求めてるんですか？ 所詮は見栄えでしょ。今は学歴の最低ラインが大卒といつても過言じゃない世の中だ。それも無い人間がメジャーになりたければセンスや技術を磨いてのし上がっていくしかないんだ。じゃなきゃ、あなたみたいに手っ取り早い身近な賑やかしの街中に出てくるか、一生田舎で「自然が一番ねー」なんて自分に言い聞かせて、草だか野菜だかわかんないものとして、道端で売つて自給自足していきかないんだ。

呉竹、怒り心頭の様子。

釜石

私たちにすりや、そんな中に面白いことやってる人間とか変わった人間とか目立ちたがりの、ちよつと使えそうな方がいらつしやるならならなお好都合ですよ。なんだつて仲間意識の強い田舎の方にはとてもウケますからね。あ、でもこの街だけは違つた。まあ足の引つ張り合いの多いこと、多いこと。こんなちつこいところでそんなことしたら、相打ちで自滅するのが見えてます。ハハハ。ずいぶんぶつちやけちやいましたね、僕。

鯛島

コノヤロ。その減らず口きけねえように、アゴ砕いてやる。

ト、鯛島が釜石に近づこうとすると、

呉竹

あんたは、手、汚す必要ないわ。

ト、鯛島を制した後、釜石に近づいき、気合いもろとも腹に一発、重いパンチを見舞う。

釜石

あうー…、

ト、崩れ込む。それを羽交い絞めで抱え上げて、

呉竹

この街のこと、昨日今日来たばかりのあんたになんかわかってたまるかってんだ!! 美野丸地! こいつ縛つとけ。余計なこと言えねーように、猿ぐつわも咬ませとけ!

裕子

(泣きわめきながら)小さくても、みんなで力を合わせれば絶対いい結末になるって、わたし信じてるんです! なのにこうやってケンカしたりけなしあつてちやダメなのに!…

牧村

裕子ちゃん…

呉竹

なにキレイ事言つてんだ! 元はと言えば、あんたが(鯛島を指差して)トコロテンをバカにしたからだろうが! あー、めんどくせー。ごめんよ、ちよつと黙つてて。

ト、裕子のみぞおちに一発入れる呉竹。

崩れる裕子。駆け寄る牧村。

呉竹

この子も一緒に縛つといて…。私たちは今夜ここで田中を待つ。そして逃げ

た本当の理由とあたしたちを呼び寄せた理由を彼の口から語ってもらおう。

明かりが変わる。

裕子、にスポット。

裕子

と、いうのが釜石さんと私が縛られたいきさつでした。ただでさえ個人的で一筋縄ではないかない面々。その亀裂が決定的になりそうだったその時、一方であるの二人はこんな秘密会談を行っていたのでした。

美野丸地と牧村が登場。それと交差するように裕子のはける。

美野丸地

あーあ、とんでもないことになっちゃったわね。

牧村

そうね。でもまあほぼ筋書き通りだから。

美野丸地

ほんと？ 可愛い子があんな目にあってるの？

牧村

純粹培養で育ってきた子だから、これからの世の中渡っていくためにはこのくらいの刺激があつたほうがいいわよ。

美野丸地 おお、厳しいねー。

牧村・美野丸地 フッフ。

美野丸地 でもよかった、(牧村のアクセサリーを見て)これあなたのところにお嫁に行つて。

牧村 私たち結婚指輪すらなかったから、ユーさん、そのことずつと気にしてたみたいなの。そんなの形だけの事だから、無理しなくていいって言つてたのに、

忘れたところにこんなプレゼントしてくれるんだもの。

美野丸地 安物でごめんね。

牧村 ううん、気持ちだけでうれしいのよ。でも彼こんなこと言つたのよ「助けたいあげたい人いるんだよ。このアクセサリーつくつた女の子でさ。とにかく一生懸命なんだ。仕事もそして後に続く人間を育てることにも。うちのビルの一階、なんとか彼女のアトリエに貸すことできないだろうか」って。元とはいえとりあえず奥さんよ。そこでほかの女の話する？ 普通？

美野丸地 表現が下手なのよね、田中さん。あたしにもこんなこと言つたのよ。「なにか力になってあげたいんだけど、こんなおっさんが君みたいな若い子の手助けしてたら、周りのやつらに「若い愛人困つてる」とか言われてバカにされるんだろな。」って。だから私こう言つたのよ。「だったらさ、

牧村

あえて、はい愛人でーす！って言って開き直ったふりしたほうがすつきりしていいんじゃない」って。以来、楽しい偽装愛人ごっこの日々よ。

私が父から相続したあのビルの土地と建物、税金もまともに払えそうになくって手放そうとしたとき、なけなしの虎の子はたいてビルの二階買ってくれたの。それでいくらかはあたしも楽になったけど、もし万が一、あたしに何かあったら、彼にもっと苦勞を背負わせることになるから、一旦別れてほし

いって、私の方から切り出したの。別れる別れないってやりとりしたけど、結局最後は彼が折れてくれた…。

美野丸地

なんとなく話が読めてきた。で、いよいよ管理に行き詰ったあなたは、この土地と建物の一階部分の権利を鈴木っていう人に売却した。ところが鈴木はこの建物を解体して新しいなにかにするために、二階部分も買い取る必要ができてしまった。

牧村

そう。この建物は私にとつては父そのもの。床の傷も柱の汚れもみんな、父の形見みたいなものだから。

美野丸地

それを知っている田中さんは雲隠れすることで、所有権を手放すという最終手段から逃れて、この建物を守ろうとしている、というわけね。

牧村

ご名答。

美野丸地　愛されてるね。

牧村　ふふふ。

美野丸地　…好きなんですよ。

牧村　うーん、こんな私でも好きだって言ってくれてるからね、彼。

美野丸地　彼の問題？

牧村　…半分、私の問題。

美野丸地　ごつつあんです!!

美野丸地・牧村　ハハハ。

美野丸地　復縁しなよ。

牧村　…うん。でも、もうちよつと、あと一息なの。そうすれば堂々と復縁できるから。

美野丸地　そうか。…なんだかよくわかんないけど。彼の居場所、分かっているの？

牧村　一緒に住んでる。あたしの部屋で。

美野丸地　なるほど。で、こちら辺で目撃情報が上がってたっていうわけか。

牧村　逃げ切るのも限界だしね。

美野丸地　…そろそろみんなにはきちんと説明しないと。

牧村　わかってる。もう私たちも腹くくったし。

美野丸地 うん。

牧村 …でもさ…、

美野丸地 なに？

牧村 あたしたちなんか似てるわね。

美野丸地 当たり前よ、同じ男を愛した愚かな女ですからね。

牧村 ニセ愛人が何を言うか。

美野丸地・牧村 ハハハ。

牧村 そろそろ、戻ろっか。これ以上二人でいると怪しまれるから

美野丸地 ええ。

明かりが再び戻ると、1場のラストシーンと同じ位置取りにな
っている。

裕子 気がつくと釜石さんと私は背中合わせに縛られ、さるぐつわを咬ませられて
いました。なにがどうしてこうなったのかも思い出せないくらい長い時間
が過ぎたような、そんな感じでした…。

芝居再開。

呉竹 …あたしを詐欺に遭わせた責任もきっちりとってもらわ。 (牧村に) あんた

もなんか言ったらどう？

牧村 うん…。なんだろ、帰ってこなくていいかもしれないって思えてきた。

呉竹・鯛島 はあ!?

呉竹 帰ってこなきや、もらうものもらえないでしょ？

牧村 いいえ。彼からは慰謝料もたっぷりもらったし、生活費もいまだにもらつて

るわ。私はいらないって言ってるのに。

美野丸地 じゃあなんでここにいらしたの？

鯛島 (真顔で深刻に) そうか…わかったの？

呉竹 なにがわかったの？

鯛島 急に抱いてほしくなった？

美野丸地のスリッパを奪って鯛島を殴る呉竹。

牧村 それもある。何か無性に。

身もだえする鯛島。恥かしさに顔を手で覆う美野丸地。

呉竹 エロかーいっ!!

牧村 冗談よ、半分。

一層身悶える鯛島。

ト、牧村がバッグから大きい封筒を取り出す。

牧村 これ。

牧村から封筒を受け取る呉竹。封筒から中の書類を取り出し、書類の内容を見る。鯛島と美野丸地も覗きこむ。

美野丸地 土地と建物の権利証？ どういうこと？

牧村 実は…。

権利証を呉竹から受け取る美野丸地。

美野丸地 え？ さっきの話…。

呉竹 さっきの話って？

美野丸地 いえ、なんでも…。

呉竹、美野丸地から権利証を受け取って、

呉竹 ここ、土地も建物もすっかり他人の名義になってるじゃない。

裕子 ンンンンン、ンンンンンンンンン。ンーン！（じゃあやっぱり、ここ

取り壊されるんだ。うわーん！）

美野丸地 ね、これ、どういうこと？

牧村 …ごめんなさい。これ、この建物を守るために私が仕掛けた狂言です。

一同 …。

美野丸地 何のために？

牧村 この建物に本当の意味での命を吹き込むために。

美野丸地 本当の命？

牧村 もうこんなことする必要ないわ。裕子ちゃんと釜石さん、自由にしてあげて。

二人の拘束を解く美野丸地と呉竹。

牧村

ここは駅前の一等地。ビルを壊して新しいビルを建てて活用しないか？ いや、それよりも…、なんて話いっぱい来てたわ。この土地はずーっと昔から牧村家のものだった。そこに祖父がこのビルを建てた。一階はカフェ、二階は小さな劇場。たくさんの人がここに入りました。このビルで笑ったり泣いたりケンカしたり愛したり、このビルがたくさんの人と人の縁を結んでいった。時代が変わってカフェも劇場もなくなって、このビルの役目も少し様変わりした。そして私の代でとうとうこのビルを手放さなきゃならなくなつた。悔しかった。ここでつながれた縁を私が断ち切ってしまうような、そんな錯覚に襲われた。自分に腹が立った。でも私たちが生きていかなきゃならない。とうとうここを売ることにした。そしてらユーさんこう言った。「人には場が必要だ。どんな才能がある人間がいても活躍する場所は絶対に必要だから、手元においとかなきゃだめだ。人手に渡ったら解体されて駐車場になるのが関の山だぞ。お前の親父さん、お前の爺さんがなぜここを守ってきたのか、それを考えなきゃ。」って。そこで、私たちの話に乗ってくれたのが、ユーさんと私の昔からの友達の鈴木虎太郎君。

鯛島

うちの社長の？

牧村

そう。言っとくけど、鈴木君、極道なんかじゃないからね。ただの物好きの不動産屋さん。

鯛島

でも、毎日借金の取り立てさせられてたんだぜ。

牧村

ぜーんぶウソ。あなたが回ってたところ、みんな私たちの友達。対人恐怖症でなかなか仕事に就けないでいるあなたのこと知り合いから紹介されて、「どんな奴でもこの世に生かされてる理由がある。荒療治で俺があいつを使えるようにしてやるから」って雇ってくれたのよ。ウソの借金取りの仕事とあなたを変身させる「鯛島剛力」って強そうな芸名を用意してね。

鯛島

社長…。

牧村

鈴木君、私たちの想いしつかり受け止めてくれた。鈴木君、ユーさん、私の三人でここをあのにぎやかだったころのビルに戻してやろうって決めたの。

鈴木君は土地と建物を面倒見てくれた。ユーさんは彼の人脈で、このビルの血になって命を吹きこんでくれそうな人を集めてくれた。

呉竹

それがあたし達ってわけか。

牧村

うん。だましちやって本当にごめんなさい。私たちの夢に免じて許してください。そして、許してもらえるなら、私たちの夢の大作戦に加担してください。

い。

呉竹 あたし達、そんな立派な人間でもほめられた生き方してきたわけでもないけど、必要としてくれるのなら…ね？

美野丸地 ……そうですね…。

牧村 私たちは、ここから出られないんじゃないの。自分の意思で出ないっていう選択をしたの。都会とは比較できないものがあるこの街で生きるっていう選択をしたの。

釜石 ……

裕子 自分の意思。

うなづく牧村。

裕子 私が…選択したの？

牧村 そうよ。

裕子 ……私が？

牧村 そう。

涙を流す裕子をそつと抱きしめる牧村。

ト、ドアを開ける音。そして…、

田中の声　ただいま！　ヨーク来てるー？

牧村　みんなも来てるわよ！　もんのすごいおつかない顔してね。

一同、笑う。裕子だけは幸せに満ち溢れた涙を流している。
暗転。

6. 【古いながらも楽しいわが家】

裕子

（モノログ）と、言うわけでいろんなストレスの出来事を経てこのビルは取り壊しをまぬがれました。鈴木社長がこのビルのオーナーとなり、1階はビル全体の管理入室と美野丸地さんのお店、2階は田中社長の結婚相談所、この奥の倉庫だった空きスペースは手を加えて引き続きKGBのトレーニングルームとして活用されることになりました。

下手からやってきて、上手奥へ向かおうとする呉竹。

裕子

呉竹さん。

呉竹

なに？

裕子 ビルの入り口に取り付けるテナント一覧の表記、呉竹さんのところはKGB
でいいんですか？

呉竹

そうだね、いつそ正式名称にすつか。

裕子

え？ まさか、クレタケ・グレート・ボ…

呉竹

クレタケ・グラマラス・ボデイ。

裕子 うそ！ 最初からそうだったんですか？

呉竹 なによ。なにか文句ある！

裕子 ；いえ、ありません。

呉竹 お宅んとこの所長は？

裕子 福島に出張です。

呉竹 福島？なんでまた？

裕子 所長が入れあげてるシャンソン歌手のライブに付き添うんだそうです。

呉竹 ほんつと物好きよね、あいつ。あ、じゃ、奥で打ち合わせしてるから。なにかあつたらよろしくー。

ト、上手へ入っていく呉竹。

裕子
そして、ただ今このビルの一階部分と二階のこの奥の倉庫スペースはリノベーションの真っ最中です。

下手からバリツとした格好で登場する鯛島。

鯛島

裕子さん、君、リノベーションの意味わかって言ってる？

裕子

えーっと、リフォームのような、ビフォーアフターみたいな、そんな感じ、かな？

鯛島

もともとある建物に手を加えて改修し、新しい用途や機能を与え、付加価値を付けて活用すること。わかった？

裕子

カッコいい…。

鯛島

呉竹さん、奥？

裕子

はい、業者さんとお話してます。

鯛島

了解。

ト、颯爽と上手奥へ行く鯛島。

裕子

失業の憂き目にあっていた鯛島さんは鈴木社長の温情でこのビルの管理人になりました。私も結婚相談所に勤めながら、管理事務所のサポートをしています。私はまさかの、鯛島さんの部下になってしまった、というわけです。

鯛島、上手から戻ってきて、

裕子

その呼び方、もうやめてくれるかな？ 齋藤心太っていうちゃんとした名前があるんだから。

ト、再び上手へ入っていく鯛島。

裕子

鯛島さんは、使い慣れた偽名を捨てて、心機一転、本名の齋藤ところてん、

鯛島、戻ってきて、

鯛島

しんた！

ト、再び上手へ入っていく鯛島。

裕子

はい……。齋藤心太さいとうしんたとして、まさに人が変わったかのように仕事をしています。

美野丸地さんはご自宅のお店をお弟子さんに任せて、ご自分がこの1階のお店を担当することになりました。そして、私のいとこのヨーコちゃんは、オ

「ナーの鈴木社長たつての願いでこのビルの管理会社の社長に就任しました。とは言つても、ところてんと私、という頼りない部下二人の上司ですが、実質的なこのビルのボスになりました。そしてこの度、所長とめでたく復縁し、名前も田中よう子になったのでした。」

「下手から美野丸地と牧村が談笑しながら入ってくる。」

牧村　めでたいかどうかはわからないけど。

美野丸地　おめでたいことに決まってるじゃありませんか。

牧村　そうかなあ。

美野丸地　押し掛けのニセ愛人に言われてもうれしくないでしょうけどねー。

美野丸地・牧村　ハハハ。

牧村　裕子ちゃん、看板の原稿できた？

裕子　あ、これでOKです。

牧村　ありがとう。

ト、裕子から書類を受け取る。

牧村　　なんか、すつごくいい感じにディスプレイされてましたね、お店。

美野丸地　　当然ですわ。何と言っても、このビルの顔になる路面店ですもの。しっかり稼いでこのビルに貢献しないとねー。

牧村　　お願いしますよー。

笑い合う、美野丸地と牧村。

ト、そこへ下手より釜石がやってくる。

釜石　　こんにちは！

裕子　　あ、釜石さん。どうしたんですか？

釜石　　ちよつと挨拶に伺いました…。

裕子　　なんのご挨拶ですか？

釜石　　この度、転勤が決まりました。

裕子　　え!? 転勤はどちらに？

釜石　　東京です。

裕子　　栄転じゃないですか！よかったですね！てつきり、例の一件で責任を取らされて左遷されたのかと思ったから。

釜石

人聞き悪いなあ。ちがいますよ。あのことは誰も知らないことになってるんですから！　どうかご内密に……。いや、その逆なんです。会長から「この取材まとめたやつを東京に呼び寄せろ」って。

牧村

でもよかったですね、ドラマ部に転勤なんて。願ったりかなったりじゃないですか。

釜石

え？　なんでそのことを？

牧村

あ!?…いやあ…そのー…えっと…、そうそう、もしそうだったらいいなあって思っただけで…。

釜石

例のニューズ7のエンディング、うちの会長がえらく気に入ってくれたみたいで、「この話面白いから、これを取材したやつを呼び寄せてドラマにしてみろ」って。

美野丸地

会長じきじきのお声掛かりなんてすごい！

釜石

スペシャル番組用に使っていたドキュメンタリーの構成台本が無駄になることもなくドラマの台本に化けることができそうです。私もどうして急にこんな人事になったのか、よくわかんないんですが、なんだかずいぶん出来過ぎた話で…。

一人、訳知り顔の牧村。

美野丸地 (そつと牧村に) 何か知ってるの？

牧村 ま、ちよつとねー。

美野丸地 気になるう。

釜石 で、急に転勤が決まったものですから、とにかく皆さんと呉竹さんにお別れをと…。

美野丸地 どうして呉竹さんだけ別枠なの？

釜石 呉竹さん、九州にあこがれているって聞いたものですから。

美野丸地 それで？

釜石 ですから、プロポーズをと。

美野丸地 だれに？

釜石 この文脈でどうやったらあなたや裕子さんにプロポーズなんて展開になるんですか？ …呉竹さんに…決まってるじゃないですか。

一同 えーっ!?

裕子 チョッ、チョッ、チョッ…

釜石 来月の連休に博多の実家に彼女を連れて行ってあげようかと思っています。

美野丸地 “実家の博多” って？ ご実家、岩手じゃございませんでしたの？

釜石 いいえ、生まれも育ちも博多です。

牧村 名前から100%岩手だと思ってた…。

釜石 私、そんなこと言ってましたか？

裕子、美野丸地、牧村、「…」。

釜石 呉竹さんは？

裕子 お、奥です。

釜石 じゃ、失礼して。

ト、上手奥へと向かう釜石。

裕子 ヨーコちゃん、本当によかったね。ここ。

牧村 うん。きつと父さんもあの世で喜んでくれてると思うわ。

美野丸地 なんか楽しそうだから、私もちよつと敵情視察してこようかしら。

裕子 あ…美野丸地さん、ちよつと訊いていいですか？

美野丸地 はい？

裕子 どうしてもわからないことがあって。

美野丸地 どうぞ。

裕子 猿ぐつわされてた釜石さんとわたしが話してることでどうしてわかったんですか？

美野丸地 ああ…あのこと。そうねえ。

牧村 私も聞きたかったのよ、それ。

美野丸地 うーん、慣れね、慣れ。そういう仕事もしてるから…。

裕子 慣れ？

美野丸地 フフフ。

裕子 …猿ぐつわしてても会話がわかる仕事…。

裕子と牧村、想像を膨らませる。

裕子 全然分かりません。どう考えても釜石さんと私が縛られてる姿しか想像できない。

美野丸地 正解。そういうこと。

ト、バッグの中から写真を1枚出して裕子に手渡す。裕子と牧村はその写真を見て絶叫する。

裕子 ふえやああああ!! な、な、な、な、なんですかこの写真!! これ絶対ま

ずいですよお!

牧村 ユーコちゃん、見ちゃダメ!

ト、裕子の目をふさぐ。

美野丸地 全然まじくないわよ。“緊縛”という立派で高尚な芸術ですわ。

裕子 (牧村の手を振りほどいて) キンバクって、こんな。こんな…美野丸地さんが猿ぐつわさせられて全裸でおっぱいやらなにやら丸出しで、ロープで縛られて上から吊るされてるのが芸術なんですか? っていうかそれと会話が理解できることとどうつながるんですか?

美野丸地 お仲間のプレイをお手伝いしていて、その方と意思疎通ができないと気持ち満たされれないじゃない。もっと締め上げて、とか、もっと痛めつけてください、とか。だから、私たちの業界の人間は猿ぐつわをしてい

る人の言葉でもはつきり聞き分けられるように耳が自然に鍛えられているのよ。

ト、言い放ち、上手奥に行く美野丸地。

途中で振り返り戻ってきて裕子に、

美野丸地

あ、ちなみに、これが、呉竹さんの言つてた「気持ちのいいあれ」。フフ。今度あなたにもさせてあげるわね。

ト、裕子と牧村のほほにキスをして、颯爽と上手へ消えていく美野丸地。

裕子 ……え、遠慮しときます…。

フラフラとヘタレ込む。

ト、そこへ呼び鈴が鳴る。

しかし、立ち上がれない。

裕子 ど、どうぞ、中へお入りください…。

若いものの、かなり野暮ったい感じの女性が入ってくる。

女 あの…こちら…、

裕子 (いまだ力が抜けた状態ではい…、KGBですか？ ミソシヨップの方です

か？ 今日はどちらもお休みですから、また改めて来てください…。

女 いえ…、マリヤージュエージェンシーに。

裕子 取材だったら、それこそ日を改めて…。

女 いえ…あのお…(急に裕子に掴みかかって) お願いですから、結婚させてください！ というか、結婚させてちょうだい！

牧村 裕子ちゃん!!

裕子 ヨーコちゃん、これって!! 呉竹さーん！ 美野丸地さーん！ 鯛島さーん！
ん！ け、結婚相談所に、お、お客さんですよおおおおおおお!!

上手から呉竹、美野丸地、鯛島がやってきて、女をあわただし

く椅子に座らせる。呉竹はマッサージ、美野丸地はスタイリング、鯛島は飲み物やお菓子を供し、裕子は件の段ボールから山のようなファイルを取り出し女に男性の品定めをさせる。釜石はネタを拾わんとばかりに、持っているメモ帳に書き込みを始める。牧村は壁から結太郎の写真を外してギョツと抱きかかえて、

幕